

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績						
1. 人 事	1. 職員数 士幌町職員定数条例による職員数 285人						
	2. 職員の異動 (3役は含まない)						
	区 分 \ 部 局	町 長 部 局	議 会	農 業 委員会	選挙管理 委員会	教 育 委員会	計
	平成28年度末職員数	149	3	3	1	50	206
	うち平成29年3月31日付退職者	8		1		10	19
	採用・転入	6			1	10	17
	復職	1					1
	配置換え	1			-1		0
	平成29年度末職員数	149	3	2	1	50	205
	うち平成30年3月31日付退職者	7	1	1		4	13
3. 職員の異動内容 (機構改革による課の統廃合に伴う名称変更及び職名の変更は含まない。)							
	異動事項	発令年月日	職 名	氏 名	所 属		
	採用	29. 4. 1	内科部長	秋 野 公 臣	国保病院		
	〃	〃	主 事	佐々木 光	総務企画課 (併任) 選挙管理委員会		
	〃	〃	〃	岩 崎 天	選挙管理委員会 (併任) 総務企画課		
	〃	〃	〃	葛 西 玲 奈	町民課		
	〃	〃	〃	高 岸 ふたば	〃		
	〃	〃	〃	香 本 愛 佳	国保病院		
	〃	〃	〃	小野寺 僚	教育委員会教育課		
	〃	〃	〃	福 士 麻 由	〃		
	〃	29. 4. 2	主 幹	東 出 俊 一	〃		
	〃	〃	内科医長	加 藤 宏 治	国保病院		
	退職	30. 3. 31	課 長	佐 藤 英 明	建設課		
	〃	〃	事務局長	寺 田 和 也	議会事務局		
	〃	〃	〃	細 野 幸 彦	農業委員会事務局		
	〃	〃	内科部長	徳 永 雄 幸	国保病院		
	〃	〃	主 幹	仲 山 美津子	町民課		
	〃	〃	指導主幹	本 田 久美子	子ども課		
	〃	〃	主 任	中 田 まゆみ	〃		
	〃	〃	〃	山 川 麻菜美	保健福祉課		
	〃	〃	内科医長	加 藤 宏 治	国保病院		
	〃	〃	任期付職員	太 田 欽一郎	食品加工研修センター		
	復職	29. 4. 1	主 任	小 林 康 恵	子ども課		
	配置換え	〃	課 長	辻 亨	教育委員会教育課から町民課へ		
	〃	〃	センター長	齋 藤 英 雄	産業振興課から給食センターへ		
	〃	〃	担当主査	藤 内 和 三	議会事務局から総務企画課へ		
	〃	〃	主 任	尾 澤 賢 次	教育委員会教育課から町民課へ		
	〃	〃	〃	飯 島 康 孝	選挙管理委員会から産業振興課へ		
	〃	〃	〃	進 士 晃 大	保健福祉課から教育委員会教育課へ		
	〃	〃	〃	寺 町 浩 幸	産業振興課から高校へ		
	〃	〃	係 長	宇佐見 和 重	教育委員会教育課から議会事務局へ		
	人事異動	〃	課 長	高 木 康 弘	産業振興課から保健福祉課へ		
	〃	〃	〃	亀 野 倫 生	産業活性化担当課長から産業振興課長へ		
	〃	〃	〃	藤 村 延	高校から教育課へ		
	〃	〃	事務長	土 屋 仁 志	出納室から国保病院へ		
	〃	〃	会計管理者	三 島 重 浩	課長昇格 (出納室)		
	〃	〃	担当課長	石 垣 好 典	課長昇格 (地方創生担当課長)		

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績						
	人事異動	29. 4. 1	事 務 長 主 幹	上 野 清 子 三 島 裕 子 中 原 淑 雄 三野宮 智恵子 角 田 淳 二 西 野 孝 典 小 山 章 人 加 藤 吉 宏 大 久 伸 也 猪 狩 賢 明 藤 内 衣久子 増 田 達 也 川 岸 滋 一 加 納 正 信 坂 井 現 桑 原 里 佳 土 橋 宏 美 辺 見 由雅里 渡 辺 千 香 野々村 利 佳 伊 藤 弘 美 鈴 木 志 香 星 井 恵 一 中 田 まゆみ 大 川 友 香 大 友 ちづる 星 屋 新 司 中 川 諒 渡 辺 優 樹 増 田 紀 福 田 美智子	課長昇格(高校事務長兼食品加工研修センター所長) 兼担当主査 十勝農業共済組合に派遣 主幹昇格(総務企画課主幹兼担当主査(併任)選挙管理委員会) 主幹昇格 (町民課主幹兼担当主査) 主幹昇格 (産業振興課主幹) 主幹昇格 (事務次長兼係長兼担当主査) 兼振興係長 十勝農業共済組合に派遣 " 係長職昇格 (町民課) グループ異動 (総務企画課) 子ども課から産業振興課へ 係長職昇格 (産業振興課) 係長職昇格 (子ども課) 係長職昇格 (国保病院) 係長職昇格 (特養ホーム) 子ども課から川西保育所へ 川西保育所から子ども課へ 子ども課から川西保育所へ 十勝農業共済組合に派遣 特養ホームから保健福祉課へ 町民課から建設課へ 川西保育所から子ども課へ " 高校から食品加工研修センターへ 十勝農業共済組合に派遣 " 建設課から保健福祉課へ 十勝農業共済組合に派遣 係長職昇格 (国保病院)		
2. 給 与 改 定	1. 人事院勧告に基づく改定 (1) 平成29年度の人事院勧告(8月8日)の骨子 ①民間給与との較差(0.15%)を埋めるため、俸給表の水準を引き上げる。 ②ボーナスを引き上げ(0.1月分)、民間の支給状況等を踏まえ勤勉手当に配分。 (2) 平成29年4月1日遡及適用分 ①給料月額の改定 改定率 平均0.2% 世代間給与配分の見直しの観点から若年層に重点を置いて改定を行った。 ②勤勉手当の改定 ボーナスを引き上げ(0.1月分)、勤務実績に応じた給与の推進のため勤勉手当に配分した。 (再任用職員以外の職員の支給割合)						
	年度	手当	6 月		1 2 月		合 計
			現行	改正	現行	改正	現行 改正
	29 年度	期末	1.225	1.225	1.375	1.375	2.600 2.600
勤勉		0.850	0.850	0.850	0.950	1.700 1.800	
合計		2.075	2.075	2.225	2.325	4.300 4.400	

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績							
	30 年度 以降	期末	1. 225	1. 225	1. 375	1. 375	2. 600	2. 600
		勤勉	0. 850	0. 900	0. 850	0. 900	1. 700	1. 800
		合計	2. 075	2. 125	2. 225	2. 275	4. 300	4. 400
	(再任用職員の支給割合)							
	年度	手当	6 月		1 2 月		合 計	
			現行	改正	現行	改正	現行	改正
	29 年度	期末	0. 650	0. 650	0. 800	0. 800	1. 450	1. 450
		勤勉	0. 400	0. 400	0. 400	0. 450	0. 800	0. 850
		合計	1. 050	1. 050	1. 200	1. 250	2. 250	2. 300
	30 年度 以降	期末	0. 650	0. 650	0. 800	0. 800	1. 450	1. 450
		勤勉	0. 400	0. 425	0. 400	0. 425	0. 800	0. 850
		合計	1. 050	1. 075	1. 200	1. 225	2. 250	2. 300
	(3) 平成30年4月1日改正分							
	①扶養手当の改定							
	配偶者に係る扶養手当の見直し(平成29年4月1日から段階的实施)							
		28年度	29年度(現行)		30年度			
	配偶者	13,000円	10,000円		6,500円			
	子	6,500円	8,000円		10,000円			
	父母等	6,500円	6,500円		6,500円			
	※配偶者がいない場合の扶養親族1人に係る手当額については、平成28年度は11,000円、平成29年度は子10,000円・父母等9,000円、平成30年度以降は上記の表に掲げる額							
	2. その他の改定							
	特別職等、議会議員の期末手当を職員の勤勉手当改定に準じて4.30月分を4.40月分に改定。							
	3. 条例改正(平成29年度給与に関わる改定)							
	(1) 職員の給与に関する条例				(29.12.13 条例第24号)			
	(2) 土幌町長等の給与等に関する条例				(29.12.13 条例第26号)			
	(3) 一般職の任期付職員の採用に関する条例				(29.12.13 条例第25号)			
(4) 土幌町議会議員の議員報酬等に関する条例				(29.12.13 条例第27号)				
3. 人 件 費	人件費の支給明細 (単位:千円)							
	科 目	決算額		科 目		決算額		
	1. 議員報酬手当	42,214		コ期末勤勉手当		218,355		
	2. 委員等報酬手当	15,144		サ寒冷地手当		13,524		
	3. 町長等特別職の給与	31,173		シ児童手当		9,640		
	4. 職員給	966,168		スその他		26,766		
	(1) 基本給	564,710		(3) 臨時職員給与		67,955		
	ア給料	549,604		5. 地方公務員共済組合等		216,948		
	イ扶養手当	15,106		負担金				
	ウ調整手当			6. 退職金		127,080		
	(2) その他の手当	333,503		(1) 退職手当				

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績			
	ア住居手当 イ通勤手当 ウ単身赴任手当 エ特殊勤務手当 オ時間外手当 カ宿日直手当 キ管理職特別勤務手当 ク休日勤務手当 ケ管理職手当	20,968 4,513 932 1,272 25,288 483 195 11,567	(2)退職手当組合負担金 7. 災害補償費 (1)地方公務員災害補償基金負担金 (2)その他 8. 職員互助会補助金 9. その他 計	127,080 855 855 374 1,399,956
4. 職 員 研 修	1. 北海道市町村職員研修センター ・女性職員スキルアップ研修 平成29年 5月25日～ 5月26日 澤崎聖美 (教育課) ・窓口対応マナー研修 平成29年 7月 3日～ 7月 4日 福田剛大 (保健福祉課) ・メンタルヘルス研修 平成29年 7月 4日～ 7月 5日 瀬口豊子 (総務企画課) ・税務事務 (基礎) 研修 平成29年 7月18日～ 7月19日 高岸ふたば (町民課) ・自治体法務 (解釈・運用) 研修 平成29年 7月20日～ 7月21日 河田玲志 (総務企画課) ・法令実務 (基礎) 第1回 平成29年 8月 3日～ 8月 4日 岩野日香里 (産業振興課) ・管理能力研修 平成29年 8月 3日～ 8月 4日 佐藤慶岩 (建設課) - 平成29年10月24日～10月25日 齊藤英雄 (学校給食センター) - 平成29年11月 9日～11月10日 上野清子 (高校) - 平成29年11月21日～11月22日 松原真理 (特養ホーム) ・税務事務 (基礎)《固定資産税課税》研修 平成29年 9月 6日～ 9月 8日 尾澤賢次 (町民課) ・指導能力研修 平成29年 9月28日～ 9月29日 郷原敏宏 (総務企画課) - 平成30年 1月23日～ 1月24日 桑原里佳 (国保病院) ・業務改善 (カイゼン) 手法 平成30年 1月25日～ 1月26日 宮崎優子 (町民課) 2. 十勝町村会職員研修 ・十勝管内市町村新規採用職員基礎研修 平成29年10月25日～10月27日 参加者6名 ・十勝管内町村初級職員研修 平成29年11月 8日～11月10日 鈴木麟太郎、増田雄也 ・十勝管内町村中級職員研修 平成29年10月17日～10月18日 結城兄太 (建設課) ・十勝地区法務 (基礎) 研修 平成29年 8月24日 岩田実咲子、三輪和哉、林博敏 ・十勝地区法務 (応用) 研修 平成29年 9月21日 黒田治、尾澤賢次 3. 十勝定住自立圏広域研修 ・接遇研修 平成29年 4月10日～ 4月11日 参加者7名			

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績
	・管理職員研修 平成29年 5月26日 角田淳二、小山章人、西野孝典 三野宮智恵子、上野清子 齊藤英雄 ・監督職員（係長職）研修 平成29年 5月23日 坂井現、加納正信、藤内衣久子 桑原里佳 ・交渉力・折衝力研修 平成29年 6月20日 結城兄太（建設課） ・仕事の進め方研修 平成29年 7月 7日 岩崎天（総務企画課） ・コンプライアンス研修 平成29年 7月18日 高木康弘、佐藤慶岩 ・職場巻き込み力研修 平成29年 7月25日 三輪和哉（建設課） ・接遇研修（北ブロック研修） 平成29年 7月13日 士幌町開催 参加者13名 ・決断力研修 平成29年 8月25日 藤井由美（町民課） ・情報発信力研修 平成29年10月20日 鈴木麟太郎（総務企画課） ・民法研修（総則・物権・相続） 平成29年10月6日 尾澤賢次（町民課） ・フォローシップ研修 平成29年11月17日 栄前田研一郎（町民課） 4. 北海道市町村振興協会 ・市町村職員道外先進事例研修 平成29年11月14日～11月17日 杉山みちる（町民課） 5. 職員研修 ・新規採用職員研修（道の駅「ピア21しほろ」） 平成29年 6月15日～ 6月30日 参加者7名 6. 職員派遣 ・十勝町村会への職員派遣 平成28年度から3年間、十勝町村会へ派遣している。 十勝町村会へ派遣 戸水祐也 ・十勝農業共済組合への職員派遣 平成29年度 7名 7. 専門研修 ・国保実務研修会 平成29年 7月26日～7月28日 渡辺優樹（保健福祉課） 8. その他 ・メンタルヘルスセミナー（管理職） 平成29年 8月22日 参加者5名 平成29年10月30日 参加者5名

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績																																																
5. 表 彰 等	1. 士幌町表彰条例に基づき、11月24日に開催された功労者選考委員会に諮り、顕著な功績のあった次の方が被表彰者に決定された。なお、新年交礼会に併せて表彰式を挙行した。 受賞者 産業功労賞 鹿島 憲夫 氏 2. 功労者選考委員会委員 任期：平成29年1月25日～平成32年1月24日 <table><tr><th>役職名</th><th>氏 名</th><th>役職名</th><th>氏 名</th></tr><tr><td>委 員 長</td><td>加納 三司</td><td>委 員</td><td>鎌田 弘美</td></tr><tr><td>副委員長</td><td>高橋 正道</td><td>〃</td><td>東村 達夫</td></tr><tr><td>委 員</td><td>細井 文次</td><td>〃</td><td>吉田 光代</td></tr><tr><td>〃</td><td>吉田 均</td><td></td><td></td></tr></table> 3. 平成29年度士幌町功労者表彰式・平成30年士幌町新年交礼会 日 時 1月6日（水） 参加人数 62人	役職名	氏 名	役職名	氏 名	委 員 長	加納 三司	委 員	鎌田 弘美	副委員長	高橋 正道	〃	東村 達夫	委 員	細井 文次	〃	吉田 光代	〃	吉田 均																														
役職名	氏 名	役職名	氏 名																																														
委 員 長	加納 三司	委 員	鎌田 弘美																																														
副委員長	高橋 正道	〃	東村 達夫																																														
委 員	細井 文次	〃	吉田 光代																																														
〃	吉田 均																																																
6. 公共料金等 審 議 会	1. 公共料金等審議会委員 任期：平成29年1月25日～平成31年1月24日 <table><tr><th>役職名</th><th>氏 名</th><th>役職名</th><th>氏 名</th></tr><tr><td>会 長</td><td>七條 光寛</td><td>委 員</td><td>加藤 智</td></tr><tr><td>職務代理</td><td>東村 達夫</td><td>〃</td><td>渡部 幸子</td></tr><tr><td>委 員</td><td>加藤 邦彦</td><td></td><td></td></tr></table>	役職名	氏 名	役職名	氏 名	会 長	七條 光寛	委 員	加藤 智	職務代理	東村 達夫	〃	渡部 幸子	委 員	加藤 邦彦																																		
役職名	氏 名	役職名	氏 名																																														
会 長	七條 光寛	委 員	加藤 智																																														
職務代理	東村 達夫	〃	渡部 幸子																																														
委 員	加藤 邦彦																																																
7. 情報公開・ 個 人 情 報 保 護	1. 情報公開制度運用状況 <table><tr><th rowspan="2">実施機関</th><th rowspan="2">請求件数</th><th colspan="4">決 定 内 訳</th></tr><tr><th>開 示</th><th>部分開示</th><th>非開示</th><th>不存在</th></tr><tr><td>町</td><td>2</td><td>2</td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 2. 個人情報公開制度運用状況 <table><tr><th rowspan="2">実施機関</th><th rowspan="2">請求件数</th><th colspan="4">決 定 内 訳</th></tr><tr><th>開 示</th><th>部分開示</th><th>非開示</th><th>不存在</th></tr><tr><td>町</td><td>1</td><td>1</td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 3. 情報公開・個人情報保護審査会委員 任期：平成28年4月1日～平成30年3月31日 <table><tr><th>役職名</th><th>氏 名</th><th>役職名</th><th>氏 名</th></tr><tr><td>会 長</td><td>松浦 護</td><td>委 員</td><td>谷本 珠美</td></tr><tr><td>副 会 長</td><td>伊藤 正子</td><td>〃</td><td>渡部 幸子</td></tr><tr><td>委 員</td><td>森 孝男</td><td></td><td></td></tr></table>	実施機関	請求件数	決 定 内 訳				開 示	部分開示	非開示	不存在	町	2	2				実施機関	請求件数	決 定 内 訳				開 示	部分開示	非開示	不存在	町	1	1				役職名	氏 名	役職名	氏 名	会 長	松浦 護	委 員	谷本 珠美	副 会 長	伊藤 正子	〃	渡部 幸子	委 員	森 孝男		
実施機関	請求件数			決 定 内 訳																																													
		開 示	部分開示	非開示	不存在																																												
町	2	2																																															
実施機関	請求件数	決 定 内 訳																																															
		開 示	部分開示	非開示	不存在																																												
町	1	1																																															
役職名	氏 名	役職名	氏 名																																														
会 長	松浦 護	委 員	谷本 珠美																																														
副 会 長	伊藤 正子	〃	渡部 幸子																																														
委 員	森 孝男																																																

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績			
8. 男 女 共 同 参 画	1. 8月8日に男女共同参画審議会が行われ、平成28年度行動計画実績及び平成29年度行動計画、士幌町女性サミットについての審議が行われた。			
	2. 男女共同参画審議会委員			
	平成27年7月1日～平成29年6月30日			
	役職名	氏 名	役職名	氏 名
	会 長	大西 廉子	委 員	山下 詩子
	副 会 長	玉堀 泰正	〃	小椋タツ子
9. 指定管理者制度	平成29年7月1日～平成31年6月30日			
	役職名	氏 名	役職名	氏 名
	会 長	大西 廉子	委 員	山下 詩子
	副 会 長	玉堀 泰正	〃	小椋タツ子
	委 員	井上 恵一	〃	國井美佐子
	〃	谷本 仁志	〃	三島 裕子
10. 行政改革	3. 女性サミット			
	女性の参画する町づくりの推進のため、2月13日に第12回女性サミット（テーマ：私たちにとって住みやすい町づくり）を開催した。			
	1. 指定管理者制度の導入施設			
	施設の名称	指定管理者	指定の期間	施設所管課
	士幌町いきいきデイサービスセンター	社会福祉法人士幌愛風会 理事長 鈴木洋一	H27.4.1～ H30.3.31	保健福祉課
	下居辺交流施設 士幌町農民健康増進施設	株式会社ベリオール 代表取締役 柴田敏之	H27.4.1～ H30.3.31	産業振興課
	士幌町学習体験の里 士幌町国産材展示施設	株式会社佐藤土建 代表取締役 中村 将	H28.4.1～ H31.3.31	〃
	上居辺へき地保育所	特定非営利活動法人上居辺 地区へき地保育所 理事長 棚橋延泰	H25.4.1～ H30.3.31	子ども課
	佐倉へき地保育所	特定非営利活動法人佐倉地 区へき地保育所 理事長 山田洋輔	H26.4.1～ H31.3.31	子ども課
	士幌町地域創造 発信拠点施設	士幌町商工会 会長 中村 貢	H28.5.19～ H33.3.31	産業振興課

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績																																																						
	1. 行政改革推進委員会委員（10人） 任期：平成29年4月1日～平成32年3月31日 <table><tr><th>役職名</th><th>氏 名</th><th>役職名</th><th>氏 名</th></tr><tr><td>会 長</td><td>七 條 光 寛</td><td rowspan="5">委 員</td><td>竹 迫 真 樹</td></tr><tr><td>職務代理者</td><td>加 藤 邦 彦</td><td>高 橋 典 代</td></tr><tr><td rowspan="3">委 員</td><td>浅 野 幸 子</td><td>岡 本 健 吾</td></tr><tr><td>井 上 恵 一</td><td>石 水 諒</td></tr><tr><td>大 西 廉 子</td><td>吉 田 光 代</td></tr></table> 2. 策定の経過 <table><tr><th>年月日</th><th>会議等</th><th>内 容</th></tr><tr><td>29.7.3</td><td>第1回行政改革推進本部会議</td><td>平成28年度実績報告、策定スケジュール提示</td></tr><tr><td>7.6</td><td>第1回行政改革推進委員会</td><td>同上</td></tr><tr><td>9.20</td><td>第1回政策推進調整会議</td><td>策定方針・検討項目提示</td></tr><tr><td>12.11</td><td>第2回行政改革推進本部会議</td><td>大綱及び推進計画素案提示</td></tr><tr><td>12.21</td><td>第2回行政改革推進委員会</td><td>同上</td></tr><tr><td>12.29</td><td>パブリックコメント</td><td>大綱及び推進計画素案（～30.1.29まで）</td></tr><tr><td>30.2.13</td><td>第3回行政改革推進委員会</td><td>大綱及び推進計画（案）諮問</td></tr><tr><td>2.22</td><td>第4回行政改革推進委員会</td><td>大綱及び推進計画（案）答申</td></tr><tr><td>3.9</td><td>議会全員協議会</td><td>大綱及び推進計画（案）協議</td></tr><tr><td>3.29</td><td>策定</td><td></td></tr><tr><td>3.30</td><td>公表</td><td>広報4月号・町ホームページ</td></tr></table> 3. 第6期行政改革推進大綱の重点事項 （1）効率的な行政運営の確立 （2）持続可能な財政基盤の確立 （3）協働によるまちづくりの推進	役職名	氏 名	役職名	氏 名	会 長	七 條 光 寛	委 員	竹 迫 真 樹	職務代理者	加 藤 邦 彦	高 橋 典 代	委 員	浅 野 幸 子	岡 本 健 吾	井 上 恵 一	石 水 諒	大 西 廉 子	吉 田 光 代	年月日	会議等	内 容	29.7.3	第1回行政改革推進本部会議	平成28年度実績報告、策定スケジュール提示	7.6	第1回行政改革推進委員会	同上	9.20	第1回政策推進調整会議	策定方針・検討項目提示	12.11	第2回行政改革推進本部会議	大綱及び推進計画素案提示	12.21	第2回行政改革推進委員会	同上	12.29	パブリックコメント	大綱及び推進計画素案（～30.1.29まで）	30.2.13	第3回行政改革推進委員会	大綱及び推進計画（案）諮問	2.22	第4回行政改革推進委員会	大綱及び推進計画（案）答申	3.9	議会全員協議会	大綱及び推進計画（案）協議	3.29	策定		3.30	公表	広報4月号・町ホームページ
役職名	氏 名	役職名	氏 名																																																				
会 長	七 條 光 寛	委 員	竹 迫 真 樹																																																				
職務代理者	加 藤 邦 彦		高 橋 典 代																																																				
委 員	浅 野 幸 子		岡 本 健 吾																																																				
	井 上 恵 一		石 水 諒																																																				
	大 西 廉 子		吉 田 光 代																																																				
年月日	会議等	内 容																																																					
29.7.3	第1回行政改革推進本部会議	平成28年度実績報告、策定スケジュール提示																																																					
7.6	第1回行政改革推進委員会	同上																																																					
9.20	第1回政策推進調整会議	策定方針・検討項目提示																																																					
12.11	第2回行政改革推進本部会議	大綱及び推進計画素案提示																																																					
12.21	第2回行政改革推進委員会	同上																																																					
12.29	パブリックコメント	大綱及び推進計画素案（～30.1.29まで）																																																					
30.2.13	第3回行政改革推進委員会	大綱及び推進計画（案）諮問																																																					
2.22	第4回行政改革推進委員会	大綱及び推進計画（案）答申																																																					
3.9	議会全員協議会	大綱及び推進計画（案）協議																																																					
3.29	策定																																																						
3.30	公表	広報4月号・町ホームページ																																																					
11. 契 約	建設工事請負業者の資格審査及び格付並びに指名競争入札等請負業者の選定について、次のとおり審査会及び委員会を開催した。 1. 建設工事請負業者資格審査会 （1）開催回数 2回 （2）主な議案 ・平成29年度入札参加資格審査及び格付審査基準並びに格付基準について ・共同企業体の資格審査及び格付について 2. 建設工事請負業者指名委員会 （1）開催回数 10回（前年度 8回） （2）審議件数 73件（前年度95件）																																																						

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績						
3. 建設工事競争入札参加資格審査結果	申請数639社（前年650社）						
	工 事 種 別	28年度 申込者数	29年度 資格者数	資 格 者 の 内 訳 (29年度)			
				町内	管内	道内	道外
	一般土木工事	169	163	7	69	61	26
	舗 装 工 事	80	73	3	29	31	10
	鋼橋上部工事	57	46	1	9	26	10
	建 築 工 事	111	106	5	41	37	23
	電 気 工 事	138	136	3	36	40	57
	管 工 事	147	143	4	35	57	47
	道路標識設置	167	108	7	53	37	11
	建 築 設 計	101	101	0	18	60	23
	土 木 設 計	155	155	0	31	87	37
	測 量	145	143	0	31	80	32
	地 質 調 査	82	82	0	7	51	24
	塗 装	49	48	1	20	19	8
	造 園	21	15	1	7	6	1
	機械器具設置	77	71	0	3	27	41
	林産物売払	2	2	2	0	0	0
	技 術 資 料	3	0	0	0	0	0
		1,504	1,392	34	389	619	350
12. 広 報 活 動	1. 「広報しほろ」は、町政の動きを町民に、町民の声を紙面にとの目標をもって、月1回発行した。町民により身近な広報であるための取り組みとして、町長日誌の連載や町民の方をバトンタッチなどで紹介した。特集は、執行方針、議会の主な案件、新道の駅オープン、まちの主要な事業、新規採用職員等紹介、町づくり懇談会の意見や要望、ふるさと納税の実績、年金・医療・福祉の制度情報、地域おこし協力隊の紹介などを掲載。また、バランスシートで見る町の台所など町民の身近な話題についても取り組み、理解しづらいとされている決算概要は、数値を一般家庭の家計簿に例えて掲載した。 2. 町の諸行事を町民に周知するため、お知らせ広報「役場だより」を原則、毎月15日と月末に発行した。 3. 各報道機関に対し町内の情報、話題を提供した。 4. より多くの町民と膝を交えて一人ひとりの声を聞く広聴活動として、町づくり懇談会を春季と秋季に全10地区で開催した。 「ユートピアメール」は、「広報しほろ」に3か月に一度折り込んで、全戸に配布。平成29年度は延べ9人から、ゴミの収集についてなどの意見、要望を受けた。 5. インターネットにより本町のPRを図るため、土幌町のホームページを平成9年6月13日より開設し、平成24年3月に全部更新をしている。町紹介のページ、町からのお知らせ、広報しほろ、役場だよりや暮らしの情報等を随時掲載している。 平成29年度のアクセス数は、85,233件（平成28年度 93,821件）となった。 土幌町公式Facebookページを平成27年7月27日に開設し、広報紙では紹介しきれない話題やイベント情報などをタイムリーに発信した。平成29年度の投稿記事に対するリーチ（閲覧利用者）数は、一つの投稿記事につき約300～9,800件となっており、土幌町公式Facebookページに対する合計「いいね」は1,117件となった。						

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績			
	○ホームページURL http://www.shihoro.jp/ ○FacebookURL https://www.facebook.com/shihorotown			
13. 財産管理費	1. 町有財産共済加入状況（一般財団法人全国自治協会） 自動車 加入台数～ 60台 分担金（保険料）～ 1,701,870円 建 物 加入棟数～568棟 分担金（保険料）～ 9,942,895円 			

(3) 土地の異動

(単位: m²)

取得処分 契約年月日	方法	契約等相手方	土地の所在地	地目	款・項				目	節
					行政財産		普通財産			
					増	減	増	減		
H29. 3. 16	売却	菅野章	土幌町 字土幌 西2線 160番 214	宅地				▲ 305. 51	宅地	大通西団地
H29. 4. 7	売却	貝澤博文	土幌町 字土幌 西1線 166番 12	雑種地				▲ 480. 00	雑種地	共同住宅
H29. 5. 11	買入	田中盛夫	土幌町 字土幌 東10線 173番 2	畑	(368. 01)				公共用道路	町道認定道路
H29. 6. 30	所有権保存		土幌町 字中土幌 幹線 139番	雑種地			208. 00		雑種地	実勝排水路
H29. 6. 30	売却	国(農水)	土幌町 字中土幌 幹線 139番	雑種地				▲ 208. 00	雑種地	実勝排水路
H29. 8. 29	寄附	三島重浩	土幌町 字土幌 西1線 162番	宅地			417. 04		宅地	専用住宅
H29. 12. 12	売却	吉村守	土幌町 字土幌 西2線 160番 225	宅地				▲ 305. 71	宅地	大通西団地
H29. 12. 14	売却	数藤敦太	土幌町 字土幌 西2線 170番地 71	宅地				▲ 444. 02	宅地	土幌北団地
H29. 12. 21	地目変更		土幌町 字土幌 330番 5	畑		(▲3, 353)			雑種地	雑種地
H29. 12. 21	地目変更		土幌町 字土幌 330番 7	雑種地	(3, 353)				雑種地	雑種地
H29. 12. 21	地目変更			畑	(▲3, 827)				雑種地	雑種地
H30. 1. 10	売却	小野寺善・早央里	土幌町 字土幌 西2線 160番 212	宅地				▲ 304. 37	宅地	大通西団地
H30. 1. 15	売却	河田裕志	土幌町 字土幌 西2線 160番 213	宅地				▲ 305. 57	宅地	大通西団地
H29. 12. 21	買入	鎌田善美	土幌町 字土幌 東4線 152 1	畑・山林	(1, 241. 85)				公共用道路	町道認定路線
H30. 3. 19	買入	高橋美千子	土幌町 字下居辺 南2線 76番 5	畑・宅地・牧場・原野・雑種地	(5, 336. 93)				公共用道路	町道認定路線
合計					0. 00	0. 00	625. 04	▲ 2, 353. 18		

(4) 建物の異動

(単位: m²)

契約年月日	契約方法	契約等相手方	建物の所在（地番）	構造等	階数	款・項				目	節
						行政財産		普通財産			
						増	減	増	減		
H29. 8. 29	寄附	三島重浩	宇土幌西2線162番地13	木造	1			77.76		住宅施設	専用住宅
H29. 8. 29	寄附	三島重浩	宇土幌西2線162番地13	軽量鉄骨造	1			25.22		住宅施設	附属家
H29.11.29	施設無し		宇土音更西2線235番地3	鉄鋼造	1		▲ 36.00			雑用施設	用水施設
H29.12.12	取壊し		宇土幌西2線147番地	鉄筋コンクリート	1		▲ 38.00			土曜町物産物産施設	野外便所（一般用）
H29.12.12	取壊し		宇土幌西2線147番地	木造モルタル等	1		▲ 17.00			土曜町物産物産施設	野外便所（事務専用）
H29.12.12	崩壊閉鎖		下居辺11番地1	木造	1		▲ 23.00			創造の森施設	資機材置場
H29.12.12	崩壊閉鎖		下居辺11番地1	木造	1		▲ 105.00			創造の森施設	やまびこハウス
H29.12.13	建替		宇土幌228番地	木造モルタル等	1	145.00				住宅施設	睦団地
H29.12.13	建替		宇土幌228番地	木造モルタル等	1	145.00				住宅施設	睦団地
H29.12.13	建替		宇土幌228番地	木造モルタル等	1	145.00				住宅施設	睦団地
H29.12.13	建替		宇土幌幹線170番地	木造モルタル等	1	145.00				住宅施設	南百戸団地
H29.12.13	建替		宇土幌幹線170番地	木造モルタル等	1	145.00				住宅施設	南百戸団地
H29.12.13	建替		宇土幌幹線170番地	木造モルタル等	1	145.00				住宅施設	南百戸団地
計						870.00	▲ 219.00	102.98	0.00		

(単位: m²)

教育財産											
契約年月日	契約方法	契約等相手方	建物の所在（地番）	構造等	階数	款・項				目	節
						行政財産		普通財産			
						増	減	増	減		
						0.00	0.00		0.00		
						0.00	0.00		0.00		
計											
合計						870.00	▲ 219.00	102.98	0.00		

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績							
14. 町 有 林 管 理 費	1. 町有林管理事業							
	森林が有する多面的な機能を総合的かつ高度に発揮するために、森林の区域ごとに望ましい森林整備を実施しながら、森林の公益的機能発揮及び木材の安定的生産に向けて事業を推進している。 また、平成27年度には、十勝管内17市町村、管内全12森林組合など49団体・個人の森林所有者で組織するとかち森林認証協議会に本町も参画し、国内認証「SGEC」の森林管理認証を取得。士幌町有林は1,886haの森林認証を受けた。							
	区分	事業種	事業量	事業費(円)	補助金(円)			
	人工 造林	準 備 地 拵	5.00ha	1,782,000	1,211,760			
			(4.50ha)	(1,566,000)				
		植 栽	4.50ha	799,200	3,112,769			
		苗 木	8,500本	818,856				
		被害地造林	2.00ha	367,200				
		被害地苗木	3,020本	378,345				
	保育	下 草 刈	24.49ha	2,070,360	1,407,842			
		下 草 刈	9.76ha	1,328,400	—			
		保 育 間 伐	19.65ha	3,974,400	2,319,593			
		間 伐	28.60ha	7,884,000	5,103,774			
		野 鼠 防 除	14.82ha	46,500	31,619			
	林 内 環 境 整 備		—	109,813	—			
	造 林 面 積 等 測 量		—	237,600	—			
	計		108.82ha	19,796,674	13,187,357			
	準備地拵の()は平成28年度事業							
	2. 100年の森づくり事業							
	士幌町は平成33年に開町100年を迎えることから、更なる地域発展を見据え、この一世紀近くで失った森林の再生、自然環境保全に対する理解を深めるため、町民との協働による森づくりとして、5月28日にワッカクンネップ町有林で第4回目となる植樹祭を開催した。サタデースクールの小学生、一般町民など約150人の参加のもとイヌエンジュ苗木500本の植樹を行った。 また、植樹箇所の下草刈りや翌年度春の植樹箇所の地拵なども実施した。							
	3. 町有林立木等売払い							
	売払等種類	所在地等	本数・材積		金額			
	立木	字下居辺28番地23	1,255本・847.742m ³		2,808,000円			
	間伐材	字士幌・下居辺	764.604m ³		4,233,600円			
	4. 学校林状況報告							
	小学 校名	所在地	林小班	面積(ha)		林齢	森林の 種類	樹種
				29年 度末	28年 度末			
中士幌	字中士幌163-1	32-12	1.28	1.28	60	防 風 保安林	カラマツ	
	字中士幌163-2	32-16	0.28	0.28	60			
		32-18	0.60	0.60	60			
	字中士幌163-3	31-23	1.00	1.00	59			
	字中士幌163-5	30-29	0.20	0.20	59			

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績																																																																																								
		字中士幌 163-19	31-19	1.00	1.00	56	防 風 保安林	カラマツ																																																																																	
		字中士幌 163-20	31-18	1.44	1.44	56																																																																																			
		小 計		5.80	5.80	変更なし																																																																																			
	上居辺	字士幌 168-48 外	38-76	2.68	2.68	59	防 風 保安林	カラマツ																																																																																	
		小 計		2.68	2.68	変更なし																																																																																			
	西 上 音 更	字上音更 177-1	13-26	0.24	0.24	58	防 風 保安林	カラマツ																																																																																	
		字上音更 177-2	13-31	0.16	0.16	59																																																																																			
		字上音更 177-9	18-54	0.44	0.44	59																																																																																			
		小 計		0.84	0.84	変更なし																																																																																			
	新 田	字上音更 21-83	8-28	1.04	1.04	65	普通林	カラマツ																																																																																	
			8-162	0.92	0.92	24		サクラ外																																																																																	
		小 計		1.96	1.96	変更なし																																																																																			
			合 計		11.28	11.28																																																																																			
15. 公平委員会費	1. 公平委員会委員の任命について 委員のうち、小坂美幸氏の任期満了に伴い、平成30年第1回定例町議会において、同意を得て再任した。 任期 平成30年3月29日から平成34年3月28日（4年間） 2. 公平委員会の開催状況 平成29年度については、措置要求等、公平委員会において審議する事項がなかったことから、未開催とした。																																																																																								
16. 企画費	1. 広域行政 組織の効率化に向け検討が続けられた十勝圏複合事務組合と十勝環境複合事務組合の組織統合について、平成30年4月1日をもって十勝圏複合事務組合に組織統合される運びとなった。このほか、十勝圏複合事務組合としては、帯広高等看護学院、十勝教育研修センター、十勝市町村税滞納整理機構の事務の共同処理が行われた。 十勝定住自立圏は、圏域が連携して推進する内容を記載した第2期十勝定住自立圏共生ビジョン（平成28年度から平成31年度）に基づき「生活機能の強化に係る分野」など3分野で連携事業が実施された。 2. 士幌町町民会議 町政に広く町民の意見を反映させるとともに、全町民参加による町づくりを進める機構として「士幌町町民会議」を組織している。 (1) 士幌町町民会議委員構成（31人） 任 期：平成28年10月7日～平成31年10月6日 議 長：東 村 達 夫 副議長：大 西 廉 子・吉 田 静 二 <table><tr><td colspan="5">地区公民館（13人）</td><td colspan="5"></td></tr><tr><td>中士幌地区公民館</td><td>吉</td><td>田</td><td>静</td><td>二</td><td>士幌南地区公民館</td><td>大</td><td>野</td><td>裕</td><td>一</td></tr><tr><td>上居辺地区公民館</td><td>斉</td><td>藤</td><td>雅</td><td>之</td><td>士幌北地区公民館</td><td>横</td><td>山</td><td>和</td><td>敏</td></tr><tr><td>佐倉地区公民館</td><td>阿</td><td>部</td><td></td><td>実</td><td>市街西町公民館</td><td>藤</td><td>村</td><td></td><td>延</td></tr><tr><td>下居辺地区公民館</td><td>瀬</td><td>口</td><td>隆</td><td>宏</td><td>市街中町公民館</td><td>辻</td><td></td><td></td><td>勉</td></tr><tr><td>中音更地区公民館</td><td>上</td><td>野</td><td>雅</td><td>美</td><td>市街南町公民館</td><td>伊</td><td>田</td><td>新</td><td>一</td></tr><tr><td>西上地区公民館</td><td>富</td><td>澤</td><td>弘</td><td>信</td><td>市街北町公民館</td><td>東</td><td>村</td><td>達</td><td>夫</td></tr><tr><td>新田地区公民館</td><td>西</td><td>潟</td><td>勝</td><td>幸</td><td colspan="5"></td></tr></table>									地区公民館（13人）										中士幌地区公民館	吉	田	静	二	士幌南地区公民館	大	野	裕	一	上居辺地区公民館	斉	藤	雅	之	士幌北地区公民館	横	山	和	敏	佐倉地区公民館	阿	部		実	市街西町公民館	藤	村		延	下居辺地区公民館	瀬	口	隆	宏	市街中町公民館	辻			勉	中音更地区公民館	上	野	雅	美	市街南町公民館	伊	田	新	一	西上地区公民館	富	澤	弘	信	市街北町公民館	東	村	達	夫	新田地区公民館	西	潟	勝	幸					
地区公民館（13人）																																																																																									
中士幌地区公民館	吉	田	静	二	士幌南地区公民館	大	野	裕	一																																																																																
上居辺地区公民館	斉	藤	雅	之	士幌北地区公民館	横	山	和	敏																																																																																
佐倉地区公民館	阿	部		実	市街西町公民館	藤	村		延																																																																																
下居辺地区公民館	瀬	口	隆	宏	市街中町公民館	辻			勉																																																																																
中音更地区公民館	上	野	雅	美	市街南町公民館	伊	田	新	一																																																																																
西上地区公民館	富	澤	弘	信	市街北町公民館	東	村	達	夫																																																																																
新田地区公民館	西	潟	勝	幸																																																																																					

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績																																						
	関係機関団体（8人）																																						
	士幌町社会福祉協議会	佐藤 正一	士幌地区連合会	菊地 志津子																																			
	士幌町農業協同組合	篠原 末治	士幌町体育連盟	伊藤 健蔵																																			
	士幌町農民協議会	篠原 貴幸	士幌町文化協会	富澤 敏																																			
	士幌町商工会	金森 史公	士幌町観光協会	山中 峰義																																			
	老人代表（1人）																																						
	老人クラブ連合会	篠原 昇好																																					
	青年代表（3人）																																						
	士幌町商工会青年部	原 尾 英祐	士幌町連合青年団	太田 圭亮																																			
	士幌町農業協同組合青年部	古川 元気																																					
	女性代表（5人）																																						
	士幌町女性団体連絡協議会	島 友江	士幌町女性団体連絡協議会	太田 小枝子																																			
	〃	大西 廉子	〃	小椋 タツ子																																			
	〃	谷本 珠美																																					
	公募及び学識経験者（1人）																																						
	公募	高橋 昭雄																																					
3. まち・ひと・しごと創生総合戦略																																							
士幌町まち・ひと・しごと創生総合戦略に係わる計画の見直しと事業検証を7月22日に開催した。																																							
(1) 士幌町地方創生推進会議委員名簿（19人）																																							
任 期：平成29年4月1日～平成32年3月31日																																							
委 員 長：小林 康雄																																							
副委員長：志賀 永一・柴田 敏之																																							
<table><tr><th>区 分</th><th>氏 名</th><th>区 分</th><th>氏 名</th></tr><tr><td rowspan="2">産業経済関係</td><td>土生 明美</td><td rowspan="2">報道機関</td><td>和田 範能</td></tr><tr><td>七條 光寛</td><td>川野 遼介</td></tr><tr><td rowspan="3">教育機関</td><td>志賀 永一</td><td rowspan="2">子育て関係</td><td>松浪 浩之</td></tr><tr><td>野崎 司春</td><td>洞田 まゆみ</td></tr><tr><td>近江 勉</td><td rowspan="2">青年組織</td><td>大林 祐也</td></tr><tr><td rowspan="3">行政機関</td><td>小林 康雄</td><td>古川 元気</td></tr><tr><td>柴田 敏之</td><td rowspan="2">女性組織</td><td>末永 美津代</td></tr><tr><td>堀江 博文</td><td>太田 小枝子</td></tr><tr><td>金融機関</td><td>中井 崇仁</td><td>町民代表</td><td>東村 達夫</td></tr><tr><td>勤労団体</td><td>菊地 志津子</td><td></td><td></td></tr></table>					区 分	氏 名	区 分	氏 名	産業経済関係	土生 明美	報道機関	和田 範能	七條 光寛	川野 遼介	教育機関	志賀 永一	子育て関係	松浪 浩之	野崎 司春	洞田 まゆみ	近江 勉	青年組織	大林 祐也	行政機関	小林 康雄	古川 元気	柴田 敏之	女性組織	末永 美津代	堀江 博文	太田 小枝子	金融機関	中井 崇仁	町民代表	東村 達夫	勤労団体	菊地 志津子		
区 分	氏 名	区 分	氏 名																																				
産業経済関係	土生 明美	報道機関	和田 範能																																				
	七條 光寛		川野 遼介																																				
教育機関	志賀 永一	子育て関係	松浪 浩之																																				
	野崎 司春		洞田 まゆみ																																				
	近江 勉	青年組織	大林 祐也																																				
行政機関	小林 康雄		古川 元気																																				
	柴田 敏之	女性組織	末永 美津代																																				
	堀江 博文		太田 小枝子																																				
金融機関	中井 崇仁	町民代表	東村 達夫																																				
勤労団体	菊地 志津子																																						
4. 婚活の推進																																							
結婚を希望する独身男女の出会いの場を創出することを目的として、実行委員会を組織し、「恋活しほろ」と題し、男女交流イベントを2回開催した。																																							
(1) 開催日 12月17日																																							
会 場 APAホテル帯広駅前																																							
対 象 男性20～29歳 女性 20～35歳																																							
参加人数 男性13人、女性13人 計26人																																							
(2) 開催日 2月4日																																							
会 場 APAホテル帯広駅前 他																																							
対 象 男性30～39歳 女性 20～35歳																																							
参加人数 男性9人、女性15人 計24人																																							

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績																																																								
	5. まちづくりの推進 しほろ7000人のまつり 本町の一大イベントであるこのまつりは、参加団体及び一般公募により選出された8名で実行委員会を組織した。平成29年度は本祭りと仮装盆踊りが同日開催となった。 本祭り（日中） 開催日 8月20日 会 場 コミュニティ広場 参加団体 59団体 内 容 お笑い芸人によるステージイベント、売店、トラクター展示 他 仮装盆踊り大会 開催日 8月20日 会 場 西2線道路（26号～27号間） 参加団体 個人・団体参加 300人 6. 都市との交流推進 都市交流は、都市交流推進委員会が中心となり様々な交流を展開した。 （1）ふる里会との交流 ①札幌士幌会との交流 平成5年に設立された札幌士幌会との交流は、次のとおり展開した。 ・情報の交換 町より広報の送付 【札幌士幌会会員の状況】 (単位：人) <table><tr><th>区分</th><th>札幌市</th><th>江別市</th><th>恵庭市</th><th>北広島市</th><th>その他</th><th>計</th></tr><tr><td>男</td><td>55</td><td>9</td><td>4</td><td>4</td><td>4</td><td>76</td></tr><tr><td>女</td><td>40</td><td>5</td><td>2</td><td>3</td><td>3</td><td>53</td></tr><tr><td>計</td><td>95</td><td>14</td><td>6</td><td>7</td><td>7</td><td>129</td></tr></table> （活動）・総 会 平成29年7月29日（土） 札幌市内 会員26人 来賓4人 町5人 ・幹 事 会 3回 ・家族交流会 平成29年 9月23日 42人 ・士幌収穫祭参加 平成29年10月15日 8人 ②十勝士幌ふる里会との交流 平成22年に設立された十勝士幌ふる里会との交流は、次のとおり展開した。 ・情報交換 町より広報の送付 【十勝士幌ふる里会会員の状況】 (単位：人) <table><tr><th>区分</th><th>東京</th><th>神奈川</th><th>埼玉</th><th>千葉</th><th>茨城</th><th>計</th></tr><tr><td>男</td><td>23</td><td>12</td><td>12</td><td>11</td><td>1</td><td>59</td></tr><tr><td>女</td><td>11</td><td>7</td><td>10</td><td>8</td><td></td><td>36</td></tr><tr><td>計</td><td>34</td><td>19</td><td>22</td><td>19</td><td>1</td><td>95</td></tr></table> （活動）・総 会 平成29年5月6日（土） 東京都内 会員26人 来賓4人 町4人 （2）美濃市との交流 本町開拓と大変ゆかりの深い岐阜県美濃市とは、平成6年4月に姉妹都市提携が結ばれた。民間を含む相互訪問などにより交流が一層高まった。 士幌町への来町 ・7000人のまつり（8月20日）美濃市長、美濃市議会議長、美濃市総務部総合政策課長、花みこし連3人 美濃市への訪問 ・産業祭（11月11～12日）副町長、副議長、物産展担当者等7人、女性連8名、道の駅関係者5名	区分	札幌市	江別市	恵庭市	北広島市	その他	計	男	55	9	4	4	4	76	女	40	5	2	3	3	53	計	95	14	6	7	7	129	区分	東京	神奈川	埼玉	千葉	茨城	計	男	23	12	12	11	1	59	女	11	7	10	8		36	計	34	19	22	19	1	95
区分	札幌市	江別市	恵庭市	北広島市	その他	計																																																			
男	55	9	4	4	4	76																																																			
女	40	5	2	3	3	53																																																			
計	95	14	6	7	7	129																																																			
区分	東京	神奈川	埼玉	千葉	茨城	計																																																			
男	23	12	12	11	1	59																																																			
女	11	7	10	8		36																																																			
計	34	19	22	19	1	95																																																			

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績																																
	(3) 物産展の開催 平成29年11月11～12日に行われた第42回美濃市産業祭において、土幌町の特産品の販売、試食、PRとともに現地関係者及び住民と交流を行った。 ①従事者 女性連2人、農民協1人、農協青年部1人、連合青年団1人、町2人 ②販売状況 販売品目～馬鈴薯、豆類、片栗粉、レトルトカレー、ジャムほか 販売金額 A 3,346,200円 仕入金額 B 2,958,682円 経費額 C 126,946円 差引利益額 $D=A-(B+C)$ 260,572円 ③旅費 209,840円(2人) 7. チセ・フレップ利用状況 土幌小屋「チセ・フレップ」が昭和53年建設以来39年目を迎えた。 利用状況 (単位：人) <table><tr><th>区 分</th><th>利用期間</th><th>利用人数</th><th>延人数</th></tr><tr><td>夏 期</td><td>5月～10月</td><td>341 (223)</td><td>857 (659)</td></tr><tr><td>冬 期</td><td>11月～ 4月</td><td>168 (110)</td><td>339 (243)</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td>509 (333)</td><td>1,196 (902)</td></tr></table> () 前年度 8. 移住体験住宅事業 平成25年度に下居辺地区へ整備した移住体験住宅の入居について、7組15人が訪れ延べ174日間滞在した。 9. 住宅用太陽光発電システム導入事業 資源制約がなく環境負荷の少ないクリーンなエネルギーである太陽光エネルギーを利用した住宅用太陽光発電システム導入事業を実施した。 (単位：円) <table><tr><th>事業名</th><th>内 容</th><th>事業費</th><th>備考</th></tr><tr><td>住宅用太陽光発電システム導入事業</td><td>1戸出力値4kWまで 1kW5万円を助成 5戸</td><td>1,000,000</td><td></td></tr></table> 10. 土幌町発祥の地中土幌太陽光発電所 本施設は、平成25年度に再生可能エネルギーの地産地消、地場産業の育成、活性化を目的として建設した。今年度の発電実績は次のとおりである。 (1) 設置場所 土幌町字中土幌幹線102番地3他 (2) 発電出力 988kWh (3) 発電実績 <table><tr><th>年度</th><th>発電量 (kW)</th></tr><tr><td>29年度</td><td>1,458,612</td></tr><tr><td>28年度</td><td>1,415,454</td></tr><tr><td>27年度</td><td>1,521,231</td></tr></table> 11. 土幌町生き生きまちづくり基金 太陽光発電施設貸付料を財源としてまちづくり事業費に充てるため、平成25年度に土幌町生き生きまちづくり基金を設置した。 平成29年度末基金残高 19,934,698円	区 分	利用期間	利用人数	延人数	夏 期	5月～10月	341 (223)	857 (659)	冬 期	11月～ 4月	168 (110)	339 (243)	計		509 (333)	1,196 (902)	事業名	内 容	事業費	備考	住宅用太陽光発電システム導入事業	1戸出力値4kWまで 1kW5万円を助成 5戸	1,000,000		年度	発電量 (kW)	29年度	1,458,612	28年度	1,415,454	27年度	1,521,231
区 分	利用期間	利用人数	延人数																														
夏 期	5月～10月	341 (223)	857 (659)																														
冬 期	11月～ 4月	168 (110)	339 (243)																														
計		509 (333)	1,196 (902)																														
事業名	内 容	事業費	備考																														
住宅用太陽光発電システム導入事業	1戸出力値4kWまで 1kW5万円を助成 5戸	1,000,000																															
年度	発電量 (kW)																																
29年度	1,458,612																																
28年度	1,415,454																																
27年度	1,521,231																																

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績																																													
	1 2．地域協力活動（地域おこし協力隊） 都市地域から住民票を異動し、生活の拠点を移した地域おこし協力隊員1人を追加採用し、6人体制により特産品開発、販売促進、地域PR・情報発信などを通じて地域活性化を行った。 <table><tr><th>活動業務</th><th>活動者数</th></tr><tr><td>特産品開発関連、販売促進等</td><td>2人</td></tr><tr><td>ふるさと納税、移住促進等</td><td>1人</td></tr><tr><td>観光促進、PR、情報発信等</td><td>1人</td></tr><tr><td>食品の品質管理、新商品開発等</td><td>2人</td></tr></table> （活動概要） ・ 地域イベント（祭り、農畜産関係行事）への運営支援 ・ 特産品のPR支援（フェアへの出店・運営）、地域食材を活用した特産品の開発や販売支援 ・ ふるさと納税の受付と感謝特典の開発、移住定住の受付と相談（フェアなどへの参加、運営支援） ・ 道の駅などの観光施設運営支援、新商品とサービスの開発 ・ 土幌町の観光資源開発 ・ 土幌町の新たな魅力創出とインターネット・SNSを活用した情報発信 1 3．土幌町空家等対策計画策定 地域住民の生命、身体及び財産を保護し、安全かつ安心して暮らすことのできる生活環境を確保するとともに、地域活性化のため空家等の利活用を促進することを目的に、「土幌町空家等対策協議会」を設置、6月2日、8月8日、10月11日の計3回協議会を開催し、空家等対策計画を策定した。 （1）土幌町空家等対策協議会委員構成（8人） （任期：平成29年6月2日～平成31年3月31日） <table><tr><th>氏 名</th><th>分野</th><th>職種等</th></tr><tr><td>小林 康雄</td><td></td><td>町長</td></tr><tr><td>東村 達夫</td><td>住民代表</td><td>町民会議 議長</td></tr><tr><td>松浦 護</td><td>法務</td><td>弁護士</td></tr><tr><td>土生 明美</td><td>不動産</td><td>商工会 事務局長</td></tr><tr><td>山中 雅弘</td><td>地域福祉</td><td>保健医療福祉 センター長</td></tr><tr><td>土屋 政勝</td><td>消防・警察等</td><td>消防課 課長</td></tr><tr><td>増田 優治</td><td>公物管理</td><td>建設課 課長</td></tr><tr><td>大丸 幸裕</td><td>関係機関</td><td>釧路地方法務局帯広支局 統括</td></tr></table> 1 4．ふるさと寄附（ふるさと納税感謝特典贈呈事業） 町外に在住する個人の方からの寄附（ふるさと寄附）に対して、感謝特典を送付する事業を平成27年6月1日から開始した。平成29年度においては、感謝特典の充実を図りながら、寄附を募った。 （1）寄附金収入実績（感謝特典贈呈事業分のみ） <table><tr><th></th><th>29 年度</th><th>28 年度</th><th>27 年度</th></tr><tr><td>寄附金額（円）</td><td>108,323,131</td><td>81,444,535</td><td>88,626,507</td></tr></table>	活動業務	活動者数	特産品開発関連、販売促進等	2人	ふるさと納税、移住促進等	1人	観光促進、PR、情報発信等	1人	食品の品質管理、新商品開発等	2人	氏 名	分野	職種等	小林 康雄		町長	東村 達夫	住民代表	町民会議 議長	松浦 護	法務	弁護士	土生 明美	不動産	商工会 事務局長	山中 雅弘	地域福祉	保健医療福祉 センター長	土屋 政勝	消防・警察等	消防課 課長	増田 優治	公物管理	建設課 課長	大丸 幸裕	関係機関	釧路地方法務局帯広支局 統括		29 年度	28 年度	27 年度	寄附金額（円）	108,323,131	81,444,535	88,626,507
活動業務	活動者数																																													
特産品開発関連、販売促進等	2人																																													
ふるさと納税、移住促進等	1人																																													
観光促進、PR、情報発信等	1人																																													
食品の品質管理、新商品開発等	2人																																													
氏 名	分野	職種等																																												
小林 康雄		町長																																												
東村 達夫	住民代表	町民会議 議長																																												
松浦 護	法務	弁護士																																												
土生 明美	不動産	商工会 事務局長																																												
山中 雅弘	地域福祉	保健医療福祉 センター長																																												
土屋 政勝	消防・警察等	消防課 課長																																												
増田 優治	公物管理	建設課 課長																																												
大丸 幸裕	関係機関	釧路地方法務局帯広支局 統括																																												
	29 年度	28 年度	27 年度																																											
寄附金額（円）	108,323,131	81,444,535	88,626,507																																											

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績		
	(2) 事業区分別収入実績		
	事業区分	件数	金額 (千円)
	協働のまちづくりに係る基盤づくりに関する事業 (公共施設等の整備・充実)	670	8,755
	新しい時代を担うひとづくりに関する事業 (教育振興・青少年育成)	556	7,233
	スポーツ・文化を育む地域づくりに関する事業 (スポーツ・文化の振興)	256	3,430
	子どもを育てやすい環境づくりに関する事業 (子育て推進)	134	1,662
	みんなで支えあう福祉のまちづくりに関する事業 (各種福祉事業の推進)	597	7,746
	賑わいや活力を創りだすまちづくりに関する事業 (産業の振興)	831	10,356
	安全で安心できるまちづくりに関する事業 (地域生活の安定)	309	4,127
	環境にやさしいまちづくりに関する事業 (環境)	3,360	41,188
	その他まちづくりのために必要な事業	1,787	23,826
	合 計	8,500	108,323
	(3) 平成29年度寄附金活用実績 (平成28年度までの寄附を活用)		
	事業区分	主な活用内容	金額 (千円)
	協働のまちづくりに係る 基盤づくりに関する事業	特別養護老人ホーム備品購入等	13,841
	新しい時代を担うひとづ くりに関する事業	中学校吹奏楽楽器購入、全国・全道競技大 会参加助成等	9,371
	スポーツ・文化を育む地 域づくりに関する事業	スポーツ少年団活動助成	1,400
	子どもを育てやすい環 境づくりに関する事業	ふるさと給食賄材料費、認定こども園備品 購入等	13,099
	賑わいや活力を創りだ すまちづくりに関する事業	商品券発行事業助成	10,000
	安全で安心できるまちづ くりに関する事業	コミュニティバス運行委託、定住雇用促進 賃貸住宅建設助成等	26,100
	環境にやさしいまちづく りに関する事業	環境自治体会議しほろ会議実行委員会負 担金	93
	合 計		73,904
	15. 新地方公会計制度への対応 平成27年度から固定資産台帳の整備等を進め、新地方公会計制度への対応を行った。		
17. 環境対策費	1. 環境審議会 環境マネジメントシステム目標設定チーム、女性団体連絡協議会、しほろ自然環境に親しむ会、グリーンツーリズムネットワーク、連合青年団等各団体の関係者を中心に構成されている。 (1) 土幌町環境審議会委員構成 (7人) (任期：平成28年4月1日～平成30年3月31日)		
	氏 名	所 属	
	東 村 達 夫	土幌町環境マネジメントシステム目標設定チーム	

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績	
	貝 守 良 光	士幌町環境マネジメントシステム目標設定チーム
	伊 田 新 一	しほろ自然環境に親しむ会
	大 西 廉 子	士幌町女性団体連絡協議会
	佐 藤 弘 夫	グリーンツーリズムネットワーク
	大 野 文 也	連合青年団
	森 孝 男	士幌町環境マネジメントシステム目標設定チーム
	(2) 会議の開催状況	
	開催日	内 容
	平成29年10月 6日	第1回審議会 ・第2環境基本計画の策定等について
	平成30年 1月12日	第2回審議会 ・第2期環境基本計画(素案)の策定について
	平成30年 2月23日	第3回審議会 ・第2期環境基本計画の策定について(諮問) ・第2期環境基本計画(素案)の協議について ・第2期環境基本計画素案の答申
	2. 第2期環境基本計画の策定	
	士幌町では、健康で恵み豊かな環境を保全し、将来の世代へと引き継いでいくために、平成19年3月に「士幌町環境基本条例」(平成19年条例第11号)を制定し、この条例で定めた基本理念を実現するために「士幌町環境基本計画(平成20～29年度)」を策定した。 平成29年度が計画の最終年度となることから、「第2期士幌町環境基本計画(平成30～39年度)」を策定した。策定にあたっては、パブリックコメント(住民意見聴取)を行い、環境審議会に諮問し、延べ3回の検討を経て平成30年2月23日に答申を受けた。	
	3. 快適環境づくり 実施事業	
	(単位：千円)	
	事業名	内 容
	浄化槽設置助成	1基30万円助成、17基
	ガーデニング講習会	6月4日
	役場南花壇植栽	花壇の植栽
		事業費
		5,100
		30
		66
	4. 環境マネジメントシステム	
	地球規模に拡大した環境問題に対して、環境負荷軽減に取り組み、政策やあらゆる分野に環境への配慮を取り入れた環境自治体を目指して、環境マネジメントシステムとしてNPO法人環境自治体会議環境政策研究所が開発したLAS-E(ラス・イー：ローカル・オーソリティズ・スタンダード・イン・エンバイロメント)を平成17年7月から運用開始した。 前年に引き続き、環境政策推進本部(本部長＝町長、構成員管理職以上)、環境マネージャー会議(各課職員)、目標設定チーム(公募委員3人、専門家1人、職員4人)を設置し、共通実施項目としてLAS-E第1ステージ第3ステップ(役場庁内・分庁舎の事務活動)及び第2ステージ第1ステップ(地域全体の環境政策の実施等)へ取り組むべく目標設定チームが中心となり士幌町独自の平成29年度の数値目標を設定した。 10月26日には、各職場において外部監査を実施し、職場内取組みについて適正に処理運用されているとの評価を受けた。	

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績				
	(1) 取り組み経過				
	月 日	取り組み内容			
	平成29年 4月 25日	第1回環境マネージャー会議			
	5月 1日	第1回環境政策推進本部会議			
	6月 22日	目標設定会議(平成29年度目標決定)			
	9月 1日	第2回環境政策推進本部会議			
	9月 4日	第2回環境マネージャー会議 (書面会議)			
	10月 11日	第3回環境マネージャー会議			
	10月 26日	外部監査			
	平成30年 2月 1日	第3回環境政策推進本部会議			
	(2) 目標設定チーム				
	区分	氏名	住所・所属等		
	公募	東 村 達 夫	高德		
		貝 守 良 光	中士幌北団地		
		森 孝 男	みどり		
	専門家	小 澤 はる奈	環境自治体会議		
	環境政策推進本部	辻 亨	町民課		
		西 野 孝 典	産業振興課		
	環境マネージャー会議	三 輪 和 哉	建設課		
		梅 津 栞	議会事務局		
	(3) 独自目標達成度				
	温室効果ガス 目標：H26～28年平均値				
燃料種別	H26～28平均値	平成29年度	CO ₂ 排出量 (kg-CO ₂)		率 (%)
			H26～28平均	平成29年度	
電 気	2,575,089kWh	2,572,925kWh	973,384	972,566	△0.1
L P G	4,004m ³	4,167m ³	5,802	6,039	4.1
灯 油	191,715ℓ	210,552ℓ	477,369	524,275	9.8
A 重 油	683,648ℓ	721,586ℓ	1,852,686	1,955,498	5.5
ガソリン	19,642ℓ	17,105ℓ	45,569	39,684	△12.9
軽 油	8,870ℓ	5,845ℓ	23,238	15,314	△34.1
合 計	—	—	3,378,048	3,513,376	4.0
電気使用量 目標：H26～28年平均値			(単位：kW・%)		
施 設	H26～28平均 a	平成29年度 使用量 b	増△減 c=b-a	率 c/a(%)	
役 場 庁 舎	215,845	222,218	6,373	3.0	
車両センター	4,062	3,845	△217	△5.3	
福祉センター	51,750	54,731	2,981	5.8	
認定こども園	60,354	60,247	△107	△0.2	
へき地保育所	7,658	7,918	260	3.4	
特養ホーム	539,198	553,692	14,494	2.7	
国 保 病 院	609,519	584,171	△25,348	△4.2	

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績				
	施 設	H26～28平均 a	平成29年度 使用量 b	増△減 c=b-a	率 c/a(%)
	発達相談センター	4,702	5,093	391	8.3
	総 研	237,380	235,037	△2,343	△1.0
	高 校	236,954	245,279	8,325	3.5
	小 学 校	376,004	382,358	6,354	1.7
	中 学 校	89,579	72,423	△17,156	△19.2
	加工センター	121,244	123,207	1,963	1.6
	消 防	62,489	66,404	3,915	6.3
	合 計	2,616,738	2,616,623	△115	△0.004
	ノー・マイカーデー 目標：5月～10月間 1人6回（単位：％）				
目標値		実施率			
100.0		100.0			
廃棄物排出量 目標：H26～28年平均値（単位：kg・％）					
施設		H26～28平均 排出量 a	平成29年度 排出量 b	増△減 c=b-a	率 c/a(%)
役場庁舎・車両センター・福祉センター・総研・病院等 計21施設	可燃	7,525.6	8,220.1	694.5	9.2
	不燃	1,968.5	2,284.3	315.8	16.0
合 計		9,494.1	10,504.4	1,010.3	10.6
公用車使用燃料 目標：H25～27年平均値					
		H25～27平均 a	平成29年度 b	増△減 c=b-a	率 c/a(%)
保有台数（台）		49	42	△7	
年間走行距離（km）		364,159	305,450	△58,709	△16.1
消費燃料（ℓ）		28,511	22,950	△5,561	△19.5
燃費（km/ℓ）		12.77	13.31	0.54	4.2
水道使用量 目標：H26～28年平均値（単位：m³・％）					
H26～28平均 a		平成29年度 b	増△減 c=b-a	率 c/a(%)	
46,571		45,182	△1,389	△3.0	
5. 第25回環境自治体会議しほろ会議					
環境自治体会議（環境政策に熱心に取り組む地方自治体のネットワーク組織）が年に1回開催する環境自治体会議全国大会が、平成29年度は士幌町で開催された。開催に向けて平成28年度に実行委員会を組織し、計6回の実行委員会において内容を協議し開催をした。					
開 催 日 5月25～26日					
会 場 士幌町総合研修センター					
テ ー マ 生産地と消費地の連携による持続可能な地域づくり					
参加人数 2日間延 640名					

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績					
	(1) 環境自治体会議しほろ会議実行委員					
	区分		氏名		住所・所属等	
	顧 問		小 林 康 雄		士幌町長	
			加 納 三 司		士幌町議会議長	
	実行委員長		東 村 達 夫		士幌町環境審議会委員	
	副実行委員長		高 橋 正 道		士幌町農業協同組合代表理事組合長	
			中 村 貢		士幌町商工会会長	
	監 事		加 藤 邦 彦		士幌町観光協会会長	
	委 員		大 西 廉 子		士幌町女性団体連絡協議会会長	
			近 江 勉		士幌高等学校校長	
			柴 田 敏 之		士幌町副町長	
			堀 江 博 文		士幌町教育委員会教育長	
18. 生活安全 推 進 費	1. 交通安全対策・防犯対策 (1) 交通安全活動の概要 生活安全推進協議会及び関係団体と連携し、事故防止、交通安全運動啓発などに精力的に取り組み、「交通事故死ゼロの日」は平成30年3月末で894日を達成することができた。今後も、町民総ぐるみによる弛まない事故防止、交通安全運動の啓発対策が必要である。 各地区こぐまクラブや小学校での交通安全教室等、積極的な活動により交通事故啓発に向けた注意喚起を実施するとともに、女性や高齢者等にも、年間を通じて各集会やイベントにおいて講話などによる交通安全を呼びかけ、啓発物などにより交通安全の啓蒙を図った。 交通安全施設等の整備については、町民からの要望等により、施設設置等の要請書を北海道警察本部及び帯広警察署へ提出した。また、各公民館等の協力により生活安全推進協議会役員を通じ、地域での交通安全旗等の掲揚を行い、注意喚起に取り組んだ。 その他、各期別運動期間には、生活安全推進協議会・交通安全指導員及び各関係団体の協力により、シートベルト着用推進キャンペーンや主要道路におけるパトライト啓発及び巡回指導を行った。 (2) 交通安全運動の状況					
通年運動		「高齢者事故防止」 「自転車走行ルール・マナーアップ」 「シートベルト全席着用」 「スピードダウン」 「飲酒運転根絶」 「居眠り運転防止」 「デイ・ライト実践」				
期別 運動	運 動 名	春の全国	夏	秋の全国	冬	
	実施期間	4/6～ 4/15	7/11～ 7/20	9/21～ 9/30	11/11～ 11/20	
地域 職域 運動	運 動 名	街頭啓発 旗なみ	シートベルト着用推進 キャンペーン旗なみ	町民交通 安全宣言	十勝百日作戦	
	実施期間	4/10～ 4/18	7/11	8/20	9/1～ 11/30	

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績			
特 別 運 動	町民交通安全の日 (毎月1日) 道民交通安全の日 (毎月15日)		() 前年度	
	交通安全教室及び講話等と啓発協力	開催回数	延人数	
	こぐまクラブ・保育所・認定こども園	4	225	
	小学校・中学校	9	681	
	老人クラブ・敬老会	3	389	
	女性団体連絡協議会	1	250	
	その他	2	62	
	合 計	(21) 19	(1,898) 1,607	
(3) 防犯対策活動の状況				
犯罪のない安全で安心な住みよい町づくりを進めるため、不審者による犯罪被害等を未然に防止する対策や教育委員会と連携し、青少年の健全な育成を目的に各種事業を展開した。				
実施時期	事 業		場 所	
7 月	自動車ドアロック及び自転車防犯診断		士幌市街駐車場	
8 月	7000人のまつり盆踊り終了後の巡回指導		中士幌及び士幌町内一円	
10 月	住宅施錠診断		士幌市街	
12 月	歳末警戒広報巡回啓発		町内一円	
7 月・1 月	青色パトロール防犯巡回		士幌市街	
(4) 士幌町生活安全推進協議会助成金 1,000千円 士幌町生活安全推進協議会役員 (21人)				
役 職 名	氏 名		所 属	
会 長	加 納 利 春		士 幌 南 公 民 館	
副 会 長	加 藤 邦 彦		士幌町建設業協会	
副 会 長	吉 田 静 二		社 会 教 育 委 員 会	
〃	中 村 貢 一		商 工 会 関 係	
理 事	藤 内 昇		下 居 辺 公 民 館	
〃	高 橋 忠 一		中 士 幌 公 民 館	
〃	佐 藤 幸 作		上 居 辺 公 民 館	
〃	溝 口 正 美		佐 倉 公 民 館	
〃	三 上 幸 治 郎		北 中 音 更 公 民 館	
〃	遠 藤 哲 也		西 上 音 更 公 民 館	
〃	沓 澤 直 也		新 田 公 民 館	
〃	長 船 興 宣		士 幌 北 公 民 館	
〃	小 澤 一 記		西 町 公 民 館	
〃	神 野 則 夫		中 町 公 民 館	
〃	田 中 幸 毅		南 町 公 民 館	
〃	石 垣 善 雄		運 輸 関 係	
〃	東 村 達 夫		会 長 指 名 推 薦	
〃	國 島 昇		会 長 指 名 推 薦	
監 事	藤 澤 隆 夫		北 町 公 民 館	
〃	浅 野 幸 子		女 性 連 者	
顧 問	河 江 力		有 識 者	

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績																	
	(5) 交通安全指導員の出動状況 (出動費922千円)																	
	(述べ単位：回)																	
	出動状況		定例出動		期別・特別 運 動		その他の 指 導		計									
			H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28								
	年 間		94	88	168	181	22	24	284	293								
	交通安全指導員名簿 任期2年(平成28年6月1日～平成30年5月末まで)																	
	役職名	氏 名			駐在区		役職名	氏 名			駐在区							
	会 長	木	下	邦 男	高	徳	部会員	原	尾	英 祐	南	団	地					
	副会長	本	田	光 一	大	通 西	〃	大和田	勇 喜	中	東	団						
	部会員	吉	田	均	仲	通	〃	北 嶋	克 章	新		生						
	〃	品	田	勝 子	仲	通	〃	神 尾	勝 文	新		高	徳					
	〃	長	平	和 子	中	士 幌 北	〃	田 中	恵美子	友		愛						
	〃	松	井	紀 子	中	士 幌 西	〃	戸 田	美 鈴	緑		光						
	〃	三	木	正 美	友	愛	〃	土 田	覚	中	東	団						
	〃	武	藤	真由美	い	こ い												
(6) 負担金																		
○帯広地区暴力追放運動推進協議会負担金 50千円																		
○十勝地区交通安全指導員連絡協議会負担金 12千円																		
○北海道交通安全指導員連絡協議会負担金 5千円																		
(7) 町内交通事故発生状況 (帯広警察署発表)																		
区分 年度		物損事故件数				人身事故件数				負傷者数				死亡者数				
29		145				2				2				0				
28		143				4				5				0				
27		142				8				16				1				
26		126				5				8				0				
25		132				6				7				0				
(8) 町内窃盗犯等件数 (帯広警察署発表) (単位：件)																		
区分 年度	凶 悪 犯		窃盗犯													知 能 犯	粗 暴 犯	そ の 他 刑 法 犯
			侵入盗					非侵入盗										
	殺	強	空	忍	建	そ	万	乗	自	車	部	脱	置	か	そ	詐	暴	
	人	姦	き	込	造	の	引	物	転	上	品	衣	引	っ	の	欺	行	
			巣	み	物	他	き	盗	車	狙	狙	場	き	ぱ	他			
					侵				盗	い	い	狙		ら				
					入									い				
29	0	0	2	1	2	1	1	0	0	5	0	0	0	0	2	0	3	0
28	0	0	1	0	1	0	0	0	1	1	2	0	0	0	2	0	1	2
27	0	0	1	1	3	1	2	1	1	2	3	0	0	0	5	1	0	2
26	1	0	0	0	1	1	0	1	1	8	1	0	0	0	3	1	0	2
25	0	1	1	0	1	0	1	0	3	9	0	3	0	4	0	0	0	0

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績											
2. 消費者行政の活動 消費生活相談については、平成23年度から音更町消費生活相談センターにおいて士幌町民の相談業務の委託を広域連携で行っており、相談業務体制の充実が図られた。また、委託経費については音更町との協定により、相談処理件数等を算定し負担している。 ○消費生活相談広域化負担金 窓口処理件数（士幌町民分）	265千円 (単位：件)											
		士幌町					音更町消費生活相談センター					
	年度	29	28	27	26	25	29	28	27	26	25	
	問 い 合 わ せ	0	0	0	3	1	0	0	0	0	0	
	他 機 関 紹 介	0	1	2	4	8	0	1	0	0	0	
	助言(自主交渉含)	2	0	3	1	1	13	5	3	6	3	
	幹 旋 解 決	5	0	0	1	1	5	2	2	3	0	
	幹 旋 不 調	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	
	処 理 不 能	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他情報提供	1	0	0	0	1	2	1	2	0	0	
	処 理 不 要	2	1	0	0	1	0	0	0	0	0	
	総 数	10	3	5	9	13	21	9	7	9	3	
	・釧路弁護士会等による無料法律相談会の開催（年2回-1件） ・イベント会場等での消費者啓発物及びチラシの配布 ・広報掲載啓発活動の実施 管内及び道内で開催される研修に担当職員を派遣し専門知識の向上を図った。 平成29年4月24日～25日 消費者行政担い手育成事業全道研修（札幌市） 平成29年6月23日 消費生活リーダー研修会（札幌市） 平成29年11月28日 消費者行政担い手育成事業（第2回全道研修-札幌市） 平成29年12月2日 消費者教育推進フォーラム in 北海道（札幌市）											
	19. 情報管理費	1. 電子計算機器関係 (1) グループウェアシステム 基幹システムの更新により庁内LANを構築したことから、庁内LANを有効活用するため平成22年11月にグループウェアシステムを更新している。 提供しているサービスは、メール、掲示板、スケジュール管理、ファイル共有等となっている。平成28年12月に機器を更新している。 (2) 例規データベースシステム 平成12年12月に例規データベースシステムを導入したが、機器の老朽化により外部のサーバをレンタルしてサービスを受けるホスティング方式へ変更し、例規検索システムを更新している。 (3) 行政情報ネットワークシステム 役場本庁舎と出先機関（総合福祉センターなど）及び各小中高等学校を結ぶ広域的なネットワークを構築し、そのネットワークをインターネットに接続している。 (4) 総合行政情報システム（LGWAN） 国のIT戦略に基づく、電子自治体実現を目標として、都道府県及び市町村が共同で運用するネットワークシステムに、本町も平成15年度から接続環境を構築したが、国の整備拡充に伴い第三次LGWAN整備事業として平成24年3月に機器を更新している。 (5) 公的個人認証サービスシステム インターネットを介して、様々な行政手続きを行う際に、本人確認及び認証を										

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績
	するために必要な処理（ＩＣカードに情報を記録～住民基本台帳カード及びマイナンバーカードが利用可能）を行うシステムである。平成１５年１２月に整備し、機器の老朽化により平成２３年３月にシステムを更新している。 (6) 図書館システム 図書館業務の事務効率化を図るために平成１１年１１月より電算化した。維持費の軽減を図るため、平成２５年１０月の機器更新の際にクラウド指向システムへ移行している。 (7) 自治体クラウド事業 今まで活用していた情報システム包括アウトソーシング事業の先進的な事業として自治体クラウド事業を平成２４年４月から開始している。電算業務事業の大幅なコスト削減、長期間の利用保証及び万全なセキュリティ対策の維持が図られた。 ①基幹業務システム 住民記録システム、外国人登録システム、印鑑登録システム、国民年金システム、国民健康保険システム、入学通知システム、選挙システム、住登外・宛名システム、住民税システム、軽自動車税システム、固定資産税システム、収納システム、児童手当システム、介護保険システム、障害者福祉システム、保育所保育料システム、後期高齢者医療システム、法人住民税システム、滞納管理システム。 ②住民基本台帳ネットワークシステム 平成１４年８月から稼働している住民基本台帳ネットワークシステム（以下「住基ネット」という。）の運用を行っている。 住基ネットの住民記録システム（基幹業務システム）との連携方式については、回線接続方式で行っている。 ③職員総合情報システム 給与計算、人事管理を総合的に行う職員総合システムを平成１４年１月に導入し、運用している。源泉徴収票様式変更にかかる改修及び、地方公会計対応にかかる改修を２９年１２月に行った。 源泉徴収票様式に変更にかかる改修 216,000円 地方公会計対応にかかる改修 946,080円 ④財務会計システム 歳入歳出執行管理を行うシステムとして稼働しているが、システムの更新を行い、出先機関に財務会計システム用通信回線を整備している。 ⑤健康管理システム 住民の健康管理を行うシステムとして稼働しているが、平成２４年９月に新システムへ更新している。住民情報システムとの情報連携にかかる改修を３０年１月に行った。 住民情報システムとの情報連携にかかる改修 426,600円 ⑥社会保障・税番号制度対応 平成３０年７月から予定する改版データ標準レイアウト対応のため、基幹システム改修を行った。 番号制度関連基幹システム改修 1,209,600円 （上記のうち国庫補助金 564,000円） ⑦業務委託料 自治体クラウド事業 34,117,200円 (8) 北海道自治体セキュリティクラウド 庁内インターネットセキュリティ対策として、平成２９年６月より北海道が運用するクラウド型情報セキュリティシステムを経由したインターネット接続に切り替えを行った。 自治体セキュリティクラウド移行設定委託 656,640円 接続サービス利用料６～３月 72,324円 運用保守委託料６～３月 734,000円

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績				
	2. 地籍管理関係				
	項 目	申 請 筆 数			
		平成29年度	平成28年度	増 △減	
	所 有 権 移 転	472	451	21	
	表 示 変 更 更 正	80	42	38	
	土 地 地 目 変 更 更 正	32	32	0	
	土 地 分 筆	172	249	△77	
	土 地 合 筆	0	0	0	
	土 地 表 示	2	7	△5	
	地 図 地 積 更 正	0	0	0	
	そ の 他	1	61	△60	
	計	759	842	△83	
20. 地 域 生 活 交 通 確 保 対 策 事 業 費	1. 運行費補助 生活交通路線に指定されている下表の運行系統に対して、地域生活交通路線維持費補助金交付要綱により以下の補助を行った。 (単位：千円)				
	バス事業者	運行系統	補助対象経費	士幌町補助金	
	十勝バス	上士幌線	2,609	871	
		ぬかびら線	17,517	3,202	
	拓殖バス	上士幌線	1,063	438	
		音上線	538	201	
	2. 施設保守管理 代替バス転換に伴う代替施設として建設した士幌バス待合所、中士幌バス待合所及び交通公園の管理を行った。 保守管理等経費 1,209,139円				
	3. 国鉄士幌線代替確保基金の状況 基金利子78,714円を運行費補助及び施設保守管理経費に充当し、不足分6,015,225円を基金から繰入れた。				
	内 訳		金額（円）		
	平成28年度末基金残高 A		158,296,154		
	平成29年度基金繰入額 B		6,015,225		
	平成29年度末基金残高 C=A-B		152,280,929		
4. コミュニティバスの運行 住民の通院や買い物弱者等の移動を支援するため、コミュニティバスの通年運行（土日祝祭日・年末年始を除く。）を行った。					
実施時期	運行 日数	延 べ 乗客数	1 日 当 り 乗客数	1 日 の 運行便数	経 費
通年	243 日	6,216 人	25.6 人	市街北廻り 5 便 市街南廻り 5 便	6,104,160 円 増便分 1,260 円

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績		
21. 協働推進事業費	1. パートナーシップ推進交付金 住民と行政が相互理解と信頼で目的を共有し、連携協力することで地域の公共的課題を解決するため、駐在区、公民館及びその他の団体の活動を支援する制度として平成17年度からパートナーシップ推進事業を行っている。		
	(1) 行政事務事業		
	事業名	駐在区数	金額（円）
	行政事務連絡事業	68	2,986,200
	(2) コミュニティ等活動支援事業		
	事業名	駐在区数	金額（円）
	高齢者等除雪見守り介助事業	32	4,885,000
	声かけネットワーク事業	49	
	健康維持活動事業	38	
	ごみ対策事業	36	
	その他	46	
	(3) 地域相互扶助支援事業		
	事業名	実施団体数	金額（円）
	ごみ集団回収奨励事業（有価物）	47	1,270,678
	ごみ集団回収奨励事業（一般ごみ）	1	120,000
	地域除雪事業	—	—
	地域排雪事業	—	—
	地域環境整備事業	9	300,000
	花のまちづくり事業	13	769,016
	その他	3	118,320
	合 計	73	2,578,014
	(4) 地域ふれあい活動事業 地域のふれあい活動を盛んにして、まちづくりを進めるため、各地区公民館が創意と工夫により自主的に行う事業に対して、助成金を交付した。		
	(単位：千円)		
地区名	事業名	助成額	
中 土 幌	仮装盆踊り大会、公民館まつり、パークゴルフ大会、ミニバレー大会、クリーン作戦、花壇作成管理	70	
佐 倉	合同大運動会、カルタ大会、環境美化事業、防災訓練	70	
上 居 辺	文化交流会、花壇造成、地区慰安	70	
下 居 辺	新年交礼会、スポーツ交流、健康講座、公民館・百年記念公園清掃、環境美化事業、花壇植栽、防災訓練	70	
北 中	スポーツ大会、環境整備、新年三世代交流会、花壇整備	70	
新 田	地区運動会、ミニバレー大会、クリーン作戦、環境整備	70	
西 上	地区研修会、花壇整備、花壇造成、ゴミステーション整理	70	
土 幌 南	冬季スポーツ大会、庭園環境整備	52	
土 幌 北	町民体育祭、地区新年会、ミニバレー大会、環境整備	70	

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績		
2. まちづくり協働推進事業	市街南町	公民館ふれあいまつり、パークゴルフ大会、花壇整備、環境美化	70
	市街中町	敬老会、施設見学、花壇整備、廃品回収、交通安全防犯旗設置	70
	市街西町	町内視察及び交流事業、体育祭、花壇造成管理、地域内ゴミ拾い、見守りネットワーク、パークゴルフ大会	70
	市街北町	北町公民館まつり、春の北町奉仕デー、秋の北町奉仕デー	70
	計		892
	地域住民のまちづくりへの参画を推進し、地域課題の解決や地域活性化を目的として団体やグループが取り組むソフト事業に対し、助成金を交付した。		
	(単位：千円)		
	団体名	事業名	助成額
	北海道日本ハムファイターズ士幌後援会	北海道日本ハムファイターズ 2016 シーズン日本一記念植樹事業	78
	士幌高原太鼓愛好会	士幌高原太鼓伝承事業	120
	北中祭の会	北中祭開催事業	210
	「FOOD EXPO 北海道」出展士幌実行委員会	「FOOD EXPO 北海道」出展事業	226
士幌歌舞愛友会	歳末助け合い第3回チャリティー歌舞ショー開催事業	500	
「幻の寺町」中士幌を語る会実行委員会	中士幌地区歴史伝承事業	233	
士幌町商工会	士幌町・美濃市民間交流促進事業	100	
北中雪中パークゴルフ同好会	雪中パークゴルフ場開設事業	111	
友愛地区自主防災会	友愛地区自主防災組織設立事業	60	
計		1,638	
(補助率：対象事業費の8/10～10/10以内、上限500千円)			
22. 諸 費	1. 3月19日に、士幌町地域防災会議を開催し、士幌町水防計画及び、士幌町地域防災計画の修正に係る協議を行った。		
	2. 防災会議委員		
	役 職 名	所 属	
	会 長	町 長	
	職務代理者	副町長	
	委 員	帯広開発建設部次長	
	〃	陸上自衛隊 第五戦車大隊長	
	〃	十勝総合振興局 地域政策課主幹	
	〃	帯広建設管理部事業課長	
	〃	帯広警察署 士幌駐在所所長	
	〃	保健医療福祉センター長、総務企画課長、建設課長、	
	〃	産業振興課長、保健福祉課長	
	〃	教育長	
	〃	士幌消防署長、士幌消防団団長	

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績		
	委 員	東日本電信電話（株）北海道東支店支店長	
	〃	北海道電力（株）帯広支店長	
	〃	日本郵便（株）士幌郵便局長	
	〃	士幌町農業協同組合代表理事組合長	
	〃	士幌町商工会会長	
	〃	士幌建設業協会代表	
	〃	士幌町女性団体連絡協議会代表 3人	
	〃	士幌町社会福祉協議会会長	
	〃	士幌町公民館運営審議会委員長	
3. 災害救助用物資の備蓄状況			
現在、ソフトパンやクラッカー等の食料品を備蓄しているが、様々なニーズに対応するため備蓄食料品の種類を増やした。			
また、サランラップやティッシュ等の日用品の備蓄に加え、パネル土のう等の災害対応品の備蓄も行った。			
主な災害用物資 (3月31日現在)			
備 蓄 品	数 量	区 分	備 考
ソフトパン	1,344食	新規	24個/箱
スティックパン	1,100食		50個/箱
クラッカー	5,810食		70パック/箱
アルファ米（白米）	100袋		1袋100g
アルファ米（混ぜご飯）	100袋		1袋100g
缶詰 きんぴらごぼう	48缶		1缶50g
缶詰 牛すき焼き	48缶		1缶50g
缶詰 さんま蒲焼	60缶		1缶100g
缶詰 本照り焼きさば	60缶		1缶100g
ほうれん草のお味噌汁	100袋		1袋10g
たまごスープ	100袋		1袋10g
水	3,720本		24本/箱
おむつ	648枚		大人 M-L 18枚/箱
〃	656枚		大人 L-LL 16枚/箱
〃	2,088枚	子ども M 58枚/箱	
〃	1,584枚	子ども L 44枚/箱	
〃	1,368枚	子ども LL 38枚/箱	
非常用排便収納袋	1,500回	追加	スケットイレS100C 100回/箱
非常用排便収納袋	1,000回		1箱100回
トイレットペーパー	1,008R		48ロール/箱
生理用品	6,450個		ベルテックス丸竹L-30 43/P
尿取りパット	4,032個		男2,016、女2,016
ウェットティッシュ	500個		20枚/個
箱ティッシュ	120箱		5箱入り1セット
皮手袋	100組		10組入り1箱
ゴム手袋	1,000組		100組入り1箱（L・M・S・SS）
サランラップ	50個		30cm×20m
アルミホイル	50個	25cm×8m	
スリッパ	1,000足	新規	
非常用飲料水袋	1,000袋		容量6ℓ

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績			
	ストープ 毛布 折りたたみヘルメット パネル土のう ケータイ充電器 非常用ろうそく 防災タオルケット 防災マット ベッド 毛布 パーテーション	5台 1,000枚 30個 10枚 20個 50本 9枚 10枚 9台 10枚 10台	新規 新規 新規 新規	10枚/箱 790mm×665mm×510mm 1m1A
3. 主な水防資材備蓄状況 保管場所：車両センター				
品 名		数 量		
土嚢袋		160袋		
丸太材		120本		
木杭		100本		
予備土		30㎡		
フレコンバック		100袋（500Kg入り）		
スコップ		剣先8、角7、石炭（大）8		
4. 国民保護協議会委員				
役 職 名		所 属		
会 長		町 長		
職務代理者		副町長		
委 員		帯広開発建設部次長		
〃		陸上自衛隊 第五戦車大隊長		
〃		十勝総合振興局 地域政策課主幹		
〃		帯広建設管理部事業課長		
〃		帯広警察署長		
〃		保健医療福祉センター長、総務企画課長、建設課長		
〃		産業振興課長、保健福祉課長		
〃		教育長		
〃		士幌消防署長、士幌消防団団長		
〃		東日本電信電話（株）北海道事業部災害対策室長		
〃		北海道電力（株）帯広支店長		
〃		士幌町農業協同組合代表理事組合長		
〃		士幌町商工会会長		
〃		士幌町公民館運営審議会委員長		
〃		士幌町社会福祉協議会会長		
〃		士幌町女性団体連絡協議会代表 3人		
〃		士幌地区連合会会長		

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績		
	5. 見守り・災害協定 平成29年度においては、次のとおり見守り・災害協定を締結した。		
	締結日	協定内容	相手方
	H29. 5. 10	災害時の物資供給及び店舗営業の継続又は早期再開に関する協定	(株)セブン-イレブン・ジャパン
	H29. 11. 27	士幌町における地域見守り活動に関する協定	士幌町商工会
	H29. 11. 27	士幌町における地域見守り活動に関する協定	帯広信用金庫
	H29. 12. 22	士幌町と士幌町内郵便局との包括的連携に関する協定	士幌郵便局 居辺郵便局 中士幌郵便局 帯広郵便局
	H30. 3. 23	災害時における下水道管路施設の復旧支援協力に関する協定	公益社団法人日本下水道管路管理業協会
	H30. 3. 23	災害時における下水道施設の技術支援協力に関する協定	一般社団法人全国上下水道コンサルタント協会北海道支部
	6. 自主防災組織 平成29年度は、自主防災組織が新たに5組織結成され、全部で9組織となった。		
	組織名	結成年月日	
	高德町内会自主防災会	平成20年4月1日	
	互譲町内会自主防災会	平成21年4月1日	
	東団地町内会自主防災会	平成28年4月1日	
	友愛地区自主防災会	平成28年5月8日	
	神苑町内会自主防災会	平成29年11月1日	
	西士幌自主防災会	平成29年11月30日	
	睦町内会自主防災会	平成30年1月1日	
	佐倉公民館自主防災組織	平成30年3月1日	
	南団地町内会自主防災会	平成30年3月24日	
	・世帯に対する組織率 25.7% (昨年度 15.1%)		
	7. 防災マスター 災害時に地域においてリーダーシップを発揮し、共助社会を構築する役割を担う防災マスター認定研修会への参加を、町内公民館、町内会、自主防災組織を対象に促し、6名の防災マスターの養成を行った。		
	8. 防災講演会の実施 町民及び町職員を対象に、自助・共助のほか自主防災組織の必要性について講演した。		
	テーマ	災害に備えて～自助・共助の必要性～	
	講師	札幌市防災協会防災危機管理専門官 細川 雅彦	
	日時	7月11日(火)	
	参加人数	120人	

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績							
	9. 全国瞬時警報システム（Jアラート） 特別警報の種類細分化に対応するためや、情報伝達速度の向上を図るため、機械の更新を行った。							
	10. 半自動除細動器の管理 半自動除細動器（AED）については、小・中・高等学校全校をはじめ計21か所の公共施設に配置されている。平成29年度については、使用期限となった電極パッド、バッテリーの更新を行った。							
23. 地方創生推進事業費	平成28年度地方創生推進交付金継続事業及び拠点整備交付金事業について、次のとおり各事業を実施した。							
	地方創生推進交付金 (単位：円)							
	事業名（概要）	事業費	交付金額					
	しほろ創生賑わい創出事業	42,172,291	16,675,000					
	十勝・イノベーション・エコシステム構築事業	100,000	50,000					
	合 計	42,272,291	16,725,000					
	地方創生拠点整備交付金 (単位：円)							
	事業名	事業費	交付金額					
	移住イノベーション「二地域居住促進施設整備」	76,292,810	34,338,000					
24. 町 税	平成29年度の町税収納額の内訳							
	1. 個人町民税							
	(1) 所得区分別納税義務者数税額（当初賦課） (単位：人・千円・%)							
	所得区分	均 等 割 のみを 納める者	均 等 割 のみを 納める者	納 税 義 務 者 数	税 額	前 年 度 税 額	前年度比	
	給与所得	143	2,284	2,427	267,824	262,517	102.0	
	営業所得	13	41	54	4,676	5,184	90.2	
	農業所得	10	307	317	125,789	130,879	96.1	
	その他所得	109	239	348	14,572	22,350	65.2	
	合 計	275	2,871	3,146	412,861	420,930	98.1	
	(2) 徴収区分別納税義務者数及び税額（当初賦課） (単位：人・千円・%)							
	所得区分	均 等 割 のみを 納める者	所 得 割 のみを 納める者	均 等 割 のみを 納める者	納 税 義 務 者 数	税 額	前 年 度 税 額	前年度比
	普通徴収	180	1	1,686	1,867	237,099	247,783	95.7
	給与特徴	31	2	1,178	1,211	169,242	167,436	101.1
年金特徴	82	23	267	372	6,520	5,711	114.2	
合 計	293	26	3,131	3,450	412,861	420,930	98.1	
※実納税義務者数は、3,146人								

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績							
	2. 法人町民税					(単位：千円・%)		
	納税義務者数	均 等 割 額	法人税割額	合 計	前 年 度 額	前年度比		
	157事業所	18,468	50,508	68,976	80,520	85.7		
	3. 軽自動車税 (当初賦課)					(単位：台・千円・%)		
	車種	区分	一 所 般 有	官 公 署	合 計	税 額	前 年 度 額	前年度比
	原動機付自転車 (125cc 以下)		181	0	181	384	393	97.7
	軽 自 動 車 及 小型特殊自動車		3,962	21	3,983	19,007	18,269	104.0
	二輪の小型自動車		87	0	87	522	516	101.2
	合 計		4,230	21	4,251	19,913	19,178	103.8
	4. 固定資産税							
	(1) 一般分							
	①土 地 (当初賦課)					(単位：㎡・千円・%)		
	地 目	評 価 地 積	課 税 標 準 額	税 額	前 年 度 額	前年度比		
	宅 地	7,667,693	3,096,297	39,283	44,535	88.2		
	畑	148,023,577	1,905,102	24,171	26,345	91.7		
	山 林	32,902,111	121,767	1,545	1,690	91.4		
牧 場	11,961,199	50,099	636	694	91.6			
原 野	2,135,483	7,208	91	100	91.0			
雑 種 地	2,045,723	255,239	3,238	4,065	79.7			
計	204,735,786	5,435,712	68,964	77,429	89.1			
②家 屋 (当初賦課)					(単位：棟・千円・%)			
区分	種 別	棟 数	課 税 標 準 額	税 額	前 年 度 額	前年度比		
木 造	専 用 住 宅	2,105	5,949,029	75,477	81,349	92.8		
	併 用 住 宅	140	412,577	5,234	5,779	90.6		
	旅 館	5	20,329	258	283	91.2		
	事務所・店舗	73	118,635	1,505	1,652	91.1		
	病 院	2	8,482	108	118	91.5		
	工場・倉庫等	617	449,824	5,707	6,411	89.0		
	付 属 屋	787	220,596	2,799	3,025	92.5		
	小 計	3,729	7,179,472	91,088	98,617	92.4		
非 木 造	住 宅 用	106	592,784	7,521	8,077	93.1		
	事務所・店舗	37	738,240	9,366	10,278	91.1		
	工場・倉庫等	806	6,436,333	81,659	77,333	105.6		
	そ の 他	1,356	1,640,323	20,811	21,822	95.4		
	小 計	2,305	9,407,680	119,357	117,510	101.6		
計		6,034	16,587,152	210,445	216,127	97.4		

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績						
	③償却資産（当初賦課）				(単位：千円・％)		
	種 類	課 税 標 準 額	税 額	前 年 度 額	前年度比		
	構 築 物	4,283,250	54,343	57,146	95.1		
	機 械 及 び 装 置	10,800,374	137,027	115,654	118.5		
	車 両 及 び 運 搬 具	200,238	2,540	3,075	82.6		
	工 具 ・ 器 具 及 び 備 品	547,696	6,949	6,950	100.0		
	計	15,831,558	200,859	182,825	109.9		
	④総務大臣及び知事配分償却資産				(単位：千円・％)		
	区 分	課 税 標 準 額	税 額	前 年 度 額	前年度比		
	総務大臣配分（電源開発）	88,759	1,243	1,294	96.1		
	〃（東日本電信電話）	282,443	3,955	3,970	99.6		
	〃（KDDI）	120,727	1,691	1,286	131.5		
	北海道知事配分（北電）	1,773,977	24,836	25,227	98.5		
	〃（総合通信網）	38,500	539	576	93.6		
	計	2,304,406	32,264	32,353	99.7		
(2) 国有資産等所在市町村交付金及び納付金				(単位：円・％)			
区 分	課 税 標 準 額	税 額	前 年 度 額	前年度比			
交付金	北海道森林管理局	1,292,000	18,000	16,000	112.5		
	北海道	2,417,000	34,000	39,000	87.2		
計	3,709,000	52,000	55,000	94.5			
5. 市町村たばこ税				(単位：千本・千円・％)			
区 分	課税標準本数	税 額	前 年 度 額	前年度比			
旧3級品紙巻たばこを除く製造たばこ	10,701	56,308	55,723	101.0			
旧3級品紙巻たばこ	662	2,200	2,366	93.0			
計	11,363	58,508	58,089	100.7			
6. 入湯税				(単位：人・千円・％)			
事業所数	区 分	入 湯 数	税 額	前 年 度 額	前年度比		
1事業所		34,413	2,820	2,780	101.4		
7. 年度別町税収納状況（現年度課税分）一覧表				(単位：円・％)			
税目	区 分	年度	調 定 額	収 納 額	不納欠損額	未 納 額	収 納 率
町 民 税		29	441,741,246	439,940,166	70,463	1,730,617	99.6
		28	452,008,210	448,701,497	0	3,306,713	99.3
		27	394,378,880	389,394,655	30,798	4,953,427	98.7
		26	357,533,948	354,046,390	18,748	3,468,810	99.0
		25	399,427,786	395,727,437	180,783	3,519,566	99.1

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績						
	法 人 税 町 民 税	29	68,976,000	68,906,000	0	70,000	99.9
		28	80,520,100	80,460,100	0	60,000	99.9
		27	72,546,200	72,546,200	0	0	100.0
		26	65,932,700	65,932,700	0	0	100.0
		25	77,538,400	77,538,400	0	0	100.0
	固 定 税 資 産 税	29	549,535,900	547,943,815	0	1,592,085	99.7
		28	512,481,300	510,674,700	0	1,806,600	99.6
		27	505,410,400	503,278,415	0	2,131,985	99.6
		26	483,642,500	481,542,014	0	2,100,486	99.6
		25	479,162,100	476,716,615	0	2,445,485	99.5
	軽自動車税	29	19,765,700	19,637,600	0	128,100	99.4
		28	19,046,900	18,892,900	0	154,000	99.2
		27	15,301,300	15,226,100	0	75,200	99.5
		26	15,144,500	14,986,700	0	157,800	99.0
		25	14,752,300	14,636,500	7,200	108,600	99.2
	市 町 村 たばこ税	29	58,508,157	58,508,157	0	0	100.0
		28	58,089,306	58,089,306	0	0	100.0
		27	59,230,263	59,230,263	0	0	100.0
		26	58,572,620	58,572,620	0	0	100.0
		25	61,787,503	61,787,503	0	0	100.0
	入 湯 税	29	2,820,300	2,820,300	0	0	100.0
		28	2,780,100	2,780,100	0	0	100.0
		27	2,835,300	2,835,300	0	0	100.0
		26	2,579,475	2,579,475	0	0	100.0
		25	2,657,100	2,657,100	0	0	100.0
	合 計	29	1,141,347,303	1,137,756,038	70,463	3,520,802	99.7
		28	1,124,925,916	1,119,598,603	0	5,327,313	99.5
		27	1,049,702,343	1,042,510,933	30,798	7,160,612	99.3
		26	983,405,743	977,659,899	18,748	5,727,096	99.4
		25	1,035,325,189	1,029,063,555	187,983	6,073,651	99.4

8. 年度別町税滞納額一覧表

(単位: 円)

年度 \ 税目	町 民 税	法人町民税	固定資産税	軽自動車税	合 計
平成 29 年度	1,730,617	70,000	1,704,985	128,100	3,633,702
平成 28 年度	2,379,068	60,000	1,583,906	57,800	4,080,774
平成 27 年度	1,154,036	0	1,293,285	31,400	2,478,721
平成 26 年度	1,212,778	0	1,399,906	17,000	2,629,684
平成 25 年度	1,387,953	0	1,375,385	7,800	2,771,138
平成 24 年度	528,015	0	265,900	5,200	799,115
平成 23 年度	268,766	0	331,100	0	599,866
平成 22 年度	237,770	0	257,600	0	495,370

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績					
	平成 21 年度	128,871	0	112,500	0	241,371
	平成 20 年度	203,984	0	205,300	0	409,284
	平成 19 年度	235,420	0	451,100	0	686,520
	平成18年度以前	231,869	0	3,529,424	0	3,761,293
	合 計	9,699,147	130,000	12,510,391	247,300	22,586,838
9. 不納欠損額						(単位: 件・円)
年 度	税 目	該 当 年 度	件 数	税 額	理 由	
29	個人町民税	H21・22・23・24・29	6	269,025	時効・即時消滅	
	固定資産税	H24	7	1,045,886	時効	
	軽自動車税	H24	2	2,000	時効	
	合 計		15	1,316,911		
28	個人町民税	H12・H16	1	19,992	時効	
	法人町民税	H18	1	50,000	時効	
	固定資産税	H18・H23	8	1,187,086	時効	
	軽自動車税	H23	3	9,200	時効	
	合 計		13	1,266,278		
27	個人町民税	H19・H21・H22・H27	5	98,661	時効・即時消滅	
	固定資産税	H17・H22	9	1,340,986	時効	
	軽自動車税	H22	3	9,200	時効	
	合 計		17	1,448,847		
26	個人町民税	H16～H26	8	350,350	時効・即時消滅	
	固定資産税	H21	7	1,252,386	時効消滅	
	軽自動車税	H21・H25	3	15,400	時効・即時消滅	
	合 計		18	1,618,136		
25	個人町民税	H16～H20・H25	10	486,932	時効・即時消滅	
	固定資産税	H17～H20	11	1,418,786	時効消滅	
	軽自動車税	H20・H25	3	9,200	時効・即時消滅	
	合 計		24	1,914,918		
10. 納税者への利便性の向上を図るため、平成26年度よりコンビニ収納を開始している。						(単位: 件・円)
年 度	税 目	区 分	該 当 年 度	件 数	収 納 額	
29	個人町民税	現年度分	H29	255	6,852,400	
		過年度分	H20～H28	111	1,717,771	
		小 計		366	8,570,171	
	固定資産税	現年度分	H29	392	3,465,952	
		過年度分	H25～H28	12	139,000	
		小 計		404	3,604,952	

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績						
		軽自動車税	現年度分	H29	105	649,900	
			過年度分	H28	2	20,300	
			小 計		107	670,200	
		合 計			877	12,845,323	
	28	個人町民税	現年度分	H28	220	4,327,850	
			過年度分	H22~H27	73	1,038,100	
			小 計		293	5,365,950	
		固定資産税	現年度分	H28	202	1,985,600	
			過年度分	H27	3	16,600	
			小 計		205	2,002,200	
		軽自動車税	現年度分	H28	66	456,800	
			過年度分	H27・H26	6	29,000	
			小 計		72	485,800	
		合 計			570	7,853,950	
		27	個人町民税	現年度分	H27	186	3,625,300
				過年度分	H20・H24~H26	54	843,700
	小 計			240	4,469,000		
	固定資産税		現年度分	H27	123	1,242,400	
			過年度分	H26	11	211,600	
			小 計		134	1,454,000	
	軽自動車税		現年度分	H27	39	233,900	
			過年度分	H26	6	43,700	
			小 計		45	277,600	
	合 計			419	6,200,600		
	26	個人町民税	現年度分	H26	104	2,380,200	
			過年度分	H20~H25	45	872,700	
			小 計		149	3,252,900	
		固定資産税	現年度分	H26	50	389,500	
			過年度分	H25	8	54,300	
			小 計		58	443,800	
		軽自動車税	現年度分	H26	15	88,300	
			過年度分	H24・H25	4	14,200	
			小 計		19	102,500	
		合 計			226	3,799,200	

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績						
	1 1. 収納率の向上や税の公平性を確保するため、平成1 9年度から、十勝市町村税滞納整理機構に加盟している。						
	(1) 十勝市町村税滞納整理機構運営分担金					(単位：円・件)	
	年 度	均 等 割 ①	引 継 件 数 ②	1 件 当 たり ③	実 績 割 ④	合 計 ①+②×③+④	
	29	100,000	10	80,000	98,000	998,000	
	28	100,000	15	80,000	63,000	1,363,000	
	27	100,000	10	70,000	93,000	893,000	
	26	100,000	6	70,000	67,000	587,000	
	25	100,000	6	70,000	100,000	620,000	
	(2) 十勝市町村税滞納整理機構収納状況					(単位：件・円・%)	
	年 度	引 継 件 数	引 継 金 額	収 納 額	収 納 率		
	29	10	8,987,337	3,454,933	38.44		
	28	15	14,302,709	5,943,772	41.56		
27	10	10,540,551	1,970,851	18.70			
26	6	3,937,799	1,271,424	32.29			
25	6	4,587,571	1,866,272	40.68			
25. 戸 籍 事 務 の 状 況	1. 本籍及び人口数（平成3 0年3月3 1日現在） ・本 籍 数 2, 7 6 4戸籍（前年度2, 7 9 9戸籍） ・本 籍 人 口 6, 7 4 2人 （前年度6, 8 3 3人）						
	2. 戸籍事件取扱数					() 前年度	
	事 件 の 種 類		本籍人届出件数			非本籍人 届出件数	合 計
			受 理	送 付	計		
	出 生		27	11	38	11	49 (49)
	国 籍 留 保		0	1	1	0	1 (0)
	認 知		0	0	0	0	0 (0)
	養 子 縁 組		5	7	12	0	12 (5)
	養 子 離 縁		0	0	0	0	0 (0)
	婚 姻		15	46	61	5	66 (70)
	離 婚		2	9	11	0	11 (14)
	婚氏を称する届		1	2	3	0	3 (2)
親 権・ 未成年者 の後見・ 後見監督	届 出		0	0	0	0	0 (0)
	嘱 託	甲類審判					
		保全処分					
	計		0	0	0	0	0 (0)
死 亡		36	61	97	7	104 (103)	
失 踪		1	0	1	0	1 (0)	
姻 族 関 係 終 了		0	1	1	0	1 (0)	
入 籍		3	3	6	0	6 (8)	
分 籍		0	2	2	0	2 (1)	
氏 の 変 更		0	0	0	0	0 (0)	

項 目		主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績					
	転 籍	19	13	32	0	32 (26)	
	国 籍 選 択	0	0	0	0	0 (1)	
	計	109	156	265	23	288 (279)	
	訂 正 更 正	町 長 職 権	6	0	6	0	6 (20)
		法 2 4 条 2 項	1	0	1	0	1 (0)
		続柄の記載更正(申出)	0	0	0	0	0 (0)
		計	7	0	7	0	7 (20)
	そ の 他	0	0	0	0	0 (0)	
	不 受 理 申 出	1	0	1	0	1 (2)	
	合 計	117	156	273	23	296 (301)	
3. 戸籍処理事件数 () 前年度							
新 戸 籍 編 製		33 (38)					
戸 籍 全 部 消 除		68 (63)					
戸 籍 の 再 製 ・ 補 完		0 (0)					
そ の 他		1 (0)					
合 計		102 (101)					
4. 戸籍・除籍謄抄本等交付件数 () 前年度							
種 類	件 数	件 数		金 額 (円)			
		有 料	無 料				
全 部 事 項 証 明	戸籍	546	147	245,700			
	除籍	66	17	49,500			
	計	(671)	(124)	(328,350)			
個 人 事 項 証 明	戸籍	612	164	295,200			
	除籍	396	28	178,200			
	計	5	0	3,750			
一 部 事 項 証 明	戸籍	(365)	(44)	(164,850)			
	除籍	401	28	181,950			
	計	0	0	0			
小 計 ①	戸籍	0	0	0			
	除籍	0	0	0			
	計	(0)	(0)	(0)			
膳 本	戸籍	0	0	0			
	除籍	746	273	559,500			
	計	(703)	(233)	(527,250)			
抄 本	戸籍	746	273	559,500			
	除籍	0	0	0			
	計	10	7	7,500			
記 載 事 項 証 明	戸籍	(12)	(2)	(9,000)			
	除籍	10	7	7,500			
	計	0	0	0			
記 載 事 項 証 明	戸籍	0	0	0			
	除籍	0	0	0			
	計	(0)	(0)	(0)			
記 載 事 項 証 明	戸籍	0	0	0			
	除籍	0	0	0			
	計	(0)	(0)	(0)			

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績											
	受 理 証 明 等	(5) 3	(1) 0	(1,750) 1,050								
	届書に基づく 証 明	(0) 0	(0) 0	(0) 0								
	小 計 ②	(720) 759	(236) 280	(538,000) 568,050								
	合 計 (①+②)	(1,756) 1,772	(404) 472	(1,031,200) 1,045,200								
26. 住 民 基 本 台 帳 事 務	1. 住民基本台帳人口											
	年 度	人 口			世 帯							
		男	女	計								
	29	2,991	3,187	6,178	2,737							
	28	3,008	3,223	6,231	2,719							
	27	3,021	3,268	6,289	2,705							
	26	3,056	3,305	6,361	2,698							
	25	3,085	3,326	6,411	2,667							
	※法改正により、平成24年度から外国人住民を含む。											
	2. 国籍別外国人住民数（3月31日現在）（ ）前年度											
国 別	人 数	国 別	人 数									
中 国	34 (39)	ベ ト ナ ム	12 (12)									
韓 国	3 (3)	タ イ	6 (1)									
フ ィ リ ピ ン	2 (1)	カ ン ボ ジ ア	3 (1)									
米 国	2 (2)	計	64 (62)									
モ ン ゴ ル	2 (3)											
3. 住民基本台帳の異動人口（単位：人）												
年度	出 生			死 亡			転 入			転 出		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
29	26	12	38	45	44	89	144	141	285	137	141	274
28	18	20	38	40	46	86	159	121	280	142	137	279
27	18	24	42	50	46	96	134	114	248	133	128	261
26	30	23	53	44	48	92	136	139	275	148	132	280
25	23	23	46	41	48	89	138	115	253	168	145	313
・その他異動												
法務省通知（転出届を行わない外国人住民の出国通知）による消除等												
男 △4 女 △4 計 △8												
4. 住民基本台帳の異動件数（ ）前年度												
種 別		件 数										
転 居 届		132 (90)										
世 帯 変 更 届		15 (8)										
住 民 票 職 権 記 載 等		120 (99)										
違 反 通 知		0 (0)										
計		267 (197)										

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績				
	5. 住民基本台帳(戸籍の附票)異動件数 () 前年度				
	種 別		件 数		
	附 票 へ の 記 載		477 (450)		
	附 票 の 削 除		203 (218)		
	計		680 (668)		
	6. 住民票関係交付・閲覧件数 () 前年度				
	種 類	件 数	件 数		金 額 (円)
			有 料	無 料	
	住 民 票		2,724 (2,713)	144 (148)	817,200 (813,900)
	戸 籍 附 票		83 (75)	138 (107)	24,900 (25,500)
計		2,807 (2,788)	282 (255)	842,100 (836,400)	
27. 一 般 事 務 状 況	1. 証明関係交付件数 () 前年度				
	種 類	件 数	件 数		金 額 (円)
			有 料	無 料	
	諸 証 明		2,879 (2,960)	36 (34)	893,100 (908,000)
	2. 人口動態調査票作成状況 () 前年度				
	種 別	件 数	種 別	件 数	
	出 生 票	39 (38)	離 婚 票	2 (8)	
	婚 姻 票	20 (26)	死 産 票	0 (0)	
	死 亡 票	45 (42)	計	106 (114)	
	3. 個人番号カード交付・電子証明書発行件数 (平成28年1月から交付開始)				
	年 度	個人番号カード	電子証明書		
	29	34	33		
	28	148	132		
	27	257	220		
	4. 旅券申請・交付件数				
	年	申請件数		交付件数	
		5 年	10 年	5 年	10 年
	29	40	81	42	85
	28	21	51	18	49
	27	29	55	33	55
26	38	48	40	50	
25	38	79	36	74	
5. 中士幌出張所取扱い証明等交付件数状況					
住民票	印鑑証明	戸 籍	除籍等	所得・納税証明	合計
27	38	17	7	7	96
手数料 34,500円			※各証明の交付件数の内数		

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績									
28. 選 挙 管 理 委 員 会 費	1. 選挙管理委員会の開催状況 計8回開催し、選挙人名簿の定時登録、衆議院議員総選挙について審議した。									
	2. 選挙人名簿の登録者数 選挙人名簿の定時登録は、6月・9月・12月・3月の計4回にわたり、各月の1日調製、1日登録となっているほか、各種選挙執行の際に選挙時登録を実施した。									
	区分 投票区		選 挙 人 名 簿				農委選挙人名簿(27.1.1)			
			登録月	男	女	計	世帯数	男	女	計
	1 士 幌		29. 3	1,534	1,719	3,253	129	193	164	357
			29. 6	1,547	1,708	3,255				
			29. 9	1,551	1,716	3,267				
			29.12	1,544	1,715	3,259				
			30. 3	1,540	1,715	3,255				
	2 中士幌		29. 3	359	422	781	28	38	27	65
			29. 6	361	421	782				
			29. 9	357	417	774				
			29.12	360	415	775				
			30. 3	359	414	773				
	3 上居辺		29. 3	171	184	355	87	140	129	269
			29. 6	175	186	361				
			29. 9	171	184	355				
			29.12	172	182	354				
			30. 3	170	184	354				
	4 佐 倉		29. 3	95	91	186	39	60	54	114
29. 6			94	92	186					
29. 9			93	90	183					
29.12			91	91	182					
30. 3			90	89	179					
5 下居辺		29. 3	69	83	152	31	45	37	82	
		29. 6	69	82	151					
		29. 9	71	79	150					
		29.12	72	81	153					
		30. 3	74	83	157					
6 北 中		29. 3	74	64	138	30	45	34	79	
		29. 6	77	64	141					
		29. 9	78	66	144					
		29.12	77	66	143					
		30. 3	76	66	142					
7 西 上		29. 3	81	77	158	30	44	35	79	
		29. 6	81	79	160					
		29. 9	81	77	158					
		29.12	82	75	157					
		30. 3	82	77	159					

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績									
	区分 投票区	選 挙 人 名 簿				農委選挙人名簿(27. 1. 1)				
		登録月	男	女	計	世帯数	男	女	計	
	8 新 田	29. 3	84	73	157	28	38	38	76	
		29. 6	84	75	159					
		29. 9	83	75	158					
		29. 12	85	76	161					
		30. 3	85	75	160					
	合 計	29. 3	2, 467	2, 713	5, 180	402	603	518	1, 121	
		29. 6	2, 488	2, 707	5, 195					
		29. 9	2, 485	2, 704	5, 189					
29. 12		2, 483	2, 701	5, 184						
30. 3		2, 476	2, 703	5, 179						
前年対比		9	△10	△1						
※選挙人名簿の前年対比欄は、29年3月と30年3月の比較。 ※農業委員会委員選挙人名簿については、法改正により農業委員会の委員の公選制が廃止されたことに伴い、平成27年以後の調製はしないものとされた。なお、現に調製されている名簿については、委員の任期満了の日（平成29年7月）をもって廃止された。										
29. 衆議院議員 総選挙費	第48回衆議院議員総選挙は10月10日に公示され10月22日に執行された。 今回の選挙は、平成26年12月14日執行の、第47回同選挙で当選した議員が改選対象となった。 投票率については、全国平均（選挙区）で53.68%と前回は1.02%上回り、本町においても70.49%と前回の70.11%を0.38%上回る結果となった。 1. 投票の状況									
区分 投票区	選挙当日の有権者数			投票者数			投票率（%）			順位
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
1 士 幌	(1, 513)	(1, 742)	(3, 255)	(1, 055)	(1, 156)	(2, 211)	(69. 73)	(66. 36)	(67. 93)	8
	1, 543	1, 719	3, 262	1, 060	1, 173	2, 233	68. 70	68. 24	68. 45	
	(1, 513)	(1, 742)	(3, 255)	(1, 055)	(1, 156)	(2, 211)	(69. 73)	(66. 36)	(67. 93)	
	1, 543	1, 719	3, 262	1, 060	1, 173	2, 233	68. 70	68. 24	68. 45	
2 中士幌	(362)	(425)	(787)	(259)	(290)	(549)	(71. 55)	(68. 24)	(69. 76)	6
	358	417	775	269	295	564	75. 14	70. 74	72. 77	
	(362)	(425)	(787)	(259)	(290)	(549)	(71. 55)	(68. 24)	(69. 76)	
	358	417	775	269	295	564	75. 14	70. 74	72. 77	
3 上居辺	(175)	(188)	(363)	(145)	(143)	(288)	(82. 86)	(76. 06)	(79. 34)	2
	171	183	354	133	133	266	77. 78	72. 68	75. 14	
	(175)	(188)	(363)	(145)	(143)	(288)	(82. 86)	(76. 06)	(79. 34)	
	171	183	354	133	133	266	77. 78	72. 68	75. 14	

項 目		主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績								
区分 投票区	選挙当日の有権者数			投票者数			投票率（％）			順位
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
4 佐 倉	(95)	(83)	(178)	(69)	(66)	(135)	(72.63)	(79.52)	(75.84)	7
	92	91	183	62	70	132	67.39	76.92	72.13	
	(95)	(83)	(178)	(69)	(66)	(135)	(72.63)	(79.52)	(75.84)	
	92	91	183	62	70	132	67.39	76.92	72.13	
5 下居辺	(74)	(82)	(156)	(57)	(64)	(121)	(77.03)	(78.05)	(77.56)	3
	72	80	152	55	59	114	76.39	73.75	75.00	
	(74)	(82)	(156)	(57)	(64)	(121)	(77.03)	(78.05)	(77.56)	
	72	80	152	55	59	114	76.39	73.75	75.00	
6 北 中	(76)	(66)	(142)	(57)	(51)	(108)	(75.00)	(77.27)	(76.06)	5
	76	67	143	55	50	105	72.37	74.63	73.43	
	(76)	(66)	(142)	(57)	(51)	(108)	(75.00)	(77.27)	(76.06)	
	76	67	143	56	50	106	73.68	74.63	74.13	
7 西 上	(91)	(76)	(167)	(63)	(60)	(123)	(69.23)	(78.95)	(73.65)	1
	81	75	156	63	60	123	77.78	80.00	78.85	
	(91)	(76)	(167)	(63)	(60)	(123)	(69.23)	(78.95)	(73.65)	
	81	75	156	63	60	123	77.78	80.00	78.85	
8 新 田	(89)	(73)	(162)	(67)	(55)	(122)	(75.28)	(75.34)	(75.31)	4
	84	75	159	64	53	117	76.19	70.67	73.58	
	(89)	(73)	(162)	(67)	(55)	(122)	(75.28)	(75.34)	(75.31)	
	84	75	159	64	53	117	76.19	70.67	73.58	
合 計	(2,475)	(2,735)	(5,210)	(1,772)	(1,885)	(3,657)	(71.60)	(68.92)	(70.19)	
	2,477	2,707	5,184	1,761	1,893	3,654	71.09	69.93	70.49	
	(2,475)	(2,735)	(5,210)	(1,772)	(1,885)	(3,657)	(71.60)	(68.92)	(70.19)	
	2,477	2,707	5,184	1,762	1,893	3,655	71.13	69.93	70.51	

※上段<選挙区>、下段<比例代表>
※（ ）内は、平成26年12月14日執行分

2. 開票の結果
衆議院議員総選挙（選挙区・北海道11区）

届出	候補者氏名	党 派	得票数	備 考
1	石川 かおり	立憲民主党	1,742	当選
2	中川 ゆうこ	自由民主党	1,833	
有 効 投 票 数			3,575	
無 効 投 票 数			79	
投 票 総 数			3,654	

衆議院議員総選挙（比例代表・北海道選挙区）

届出	政党等の名称	得票数	備考
1	公明党	356	
2	新党大地	453	
3	日本共産党	335	

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績				
	4	自由民主党	1,059		
	5	希望の党	319		
	6	日本維新の会	56		
	7	立憲民主党	870		
	8	幸福実現党	11		
	9	社会民主党	39		
	有 効 投 票 数		3,498		
	無 効 投 票 数		157		
	投 票 総 数		3,655		
	最高裁判所裁判官国民審査				
	告示 順序	審 査 に 付 さ れ る 裁 判 官 氏 名	罷 免 を 可 と す る 投 票 数	罷 免 を 可 と し な い 投 票 数	備 考
	1	小池 裕	466	2,996	
	2	戸倉 三郎	398	3,064	
	3	山口 厚	395	3,067	
	4	菅野 博之	419	3,043	
	5	大谷 直人	420	3,042	
	6	木澤 克之	384	3,078	
	7	林 景一	374	3,088	
	計		2,856	21,378	
	有 効 投 票 数		3,462		
	無 効 投 票 数		174		
	持 ち 帰 り 票 数		2		
	投 票 総 数		3,638		
30. 各種統計調査	各種統計調査を、次のとおり実施した。 1. 平成29年度学校基本調査（平成29年5月1日現在） 2. 平成29年工業統計調査（平成29年6月1日現在） 3. 平成29年就業構造基本調査（平成29年10月1日現在） 4. 平成30年住宅・土地統計調査単位区設定（平成30年2月1日現在） 5. 経済センサス調査区管理				
31. 監査委員費	活動状況 1. 一般会計ほか7特別・1事業会計決算審査 会計経理関係諸帳簿、伝票、証拠書類をはじめ、職員の勤務関係諸帳簿、その他財政に関する諸帳簿等の総合審査を行った。 2. 随時監査 子ども交流センター建設事業及び運営について、現地に赴き、完成した建物の状況を視察検査するとともに、施設整備事業計画、工事内容及び運営状況の説明を受け、関係書類等の審査を行い、建設工事が士幌町財務規則及び関係法令に基づき適法かつ効果的に運営されているかを主眼に監査を行った。 3. 例月出納検査 公金管理の点検、残高確認のほか各会計の歳入・歳出予算執行状況について検査を行った。				

項 目	主 要 施 策 ・ 成 果 ・ 予 算 執 行 実 績								
	4. 委員活動日数 (単位：日)								
	区 分	定 期 監 査	随 時 監 査	例 月 出 納 検 査	決 算 審 査	研究会 会 議 出 席	議 会 出 席	その他	計
	識 見	1	7	12	44	5	13	8	90
	議 選	1	1	11	3	4	0	4	24
	計	2	8	23	47	9	13	12	114